利馬第





独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立大隅青少年自然の家

目 次

2. 利用について	
	-
(1)利用にあたって・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
(2)利用の申込と流れについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
(3)プログラムの検討について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
(4)事前打合せ・事前踏査・下見について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
(5)利用申込書類の提出について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
(6)送迎バスについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
(7)他団体との調整について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
3. 利用日の手続き等の流れ	
(1)利用日当日の手続きについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
(2)入所手続き・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
(3)団体代表打合せ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
(4)精算について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
4. 自然の家での生活について	
(1)「出会いのつどい」と「別れのつどい」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
(2)標準生活時間について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
(3)「朝のつどい」と「夕べのつどい」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
(4)食事について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
(5)入浴について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
(6)シーツ, 枕カバーの使用について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
(7)洗濯・乾燥室について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
(8)貴重品について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
(9)宿泊室等の清掃・点検・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
(10)ゴミについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
(11)服装・携行品・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
(12)健康と衛生管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
(13)その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
5. 経費について	
(1)シーツ等洗濯代・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
(2)施設使用料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
(3)講師室使用料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
(4)レストラン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
(5)弁当・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
(6)おにぎり・飲物・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
(7)野外炊飯メニュー及び価格表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
(8)講師料・体験活動料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
(9)教材・活動用具等一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
(10)経費の支払いについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
6. 施設について	
(1)本館の主な施設について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
(2)キャンプ場の利用について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
キャンプ場施設案内図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	17
(3)新城海の家の利用について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18
海浜活動施設案内図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
(4)太陽の家 (バリアフリーロッジ) の利用について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	20
太陽の家施設案内図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21

(5)いろり庵の利用について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
いろり庵案内図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
7. 主な活動プログラム一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 24
8.「海浜活動」についてのお願い	
(1)活動時間及び場所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
(2)活動体制(ユニット制)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 30
(3)活動対象者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 30
(4)活動費(特定研修活動実施経費)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 30
(5)準備していただくもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 30
(6)活動実施の条件・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 31
(7)気候について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
(8) その他のお願い・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 31
9. クライミングの危険性について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 32
10. 利用申込書類	
○宿泊利用申込書 ~記入例~・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
○日帰り利用申込書 ~記入例~・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
○活動プログラム ~記入例~・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 35
○利用者名簿・健康チェックシート ~記入例~・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
○食事・シーツ・教材等注文書 ~記入例~・・・・・・・・・・・・・・・・・	
○食物アレルギー連絡一覧表 ~記入例~・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 38
○食物アレルギー個票 ~記入例~・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
○自然の家バス運行希望申込書 ~記入例~・・・・・・・・・・・・・・・・・	
○海浜活動用参加者名簿 ~記入例~・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
●宿泊利用申込書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
●日帰り利用申込書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
●活動プログラム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
●利用者名簿・健康チェックシート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
●食事・シーツ・教材等注文書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
●食物アレルギー連絡一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
●食物アレルギー個票・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
●自然の家バス運行希望申込書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
●海浜活動用参加者名簿(カヌー・ゴムボート)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 59
11. 参考資料	
・登山・ハイキング全体図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
・緊急時の対応・避難経路について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
・おおすみくん家探検図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
・国立大隅青少年自然の家案内図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 67

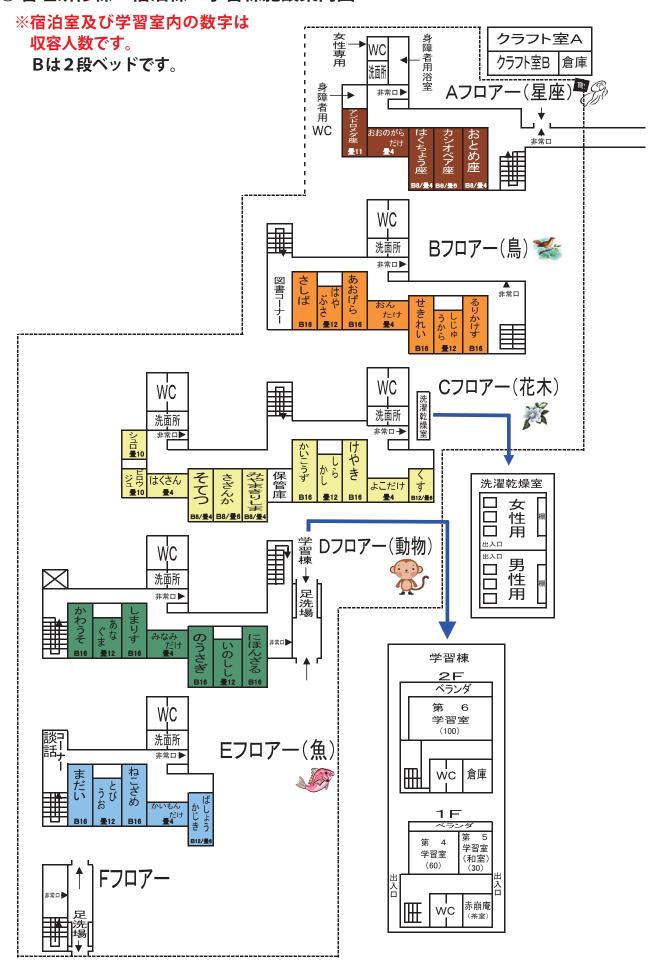
<利用申込書類提出先>

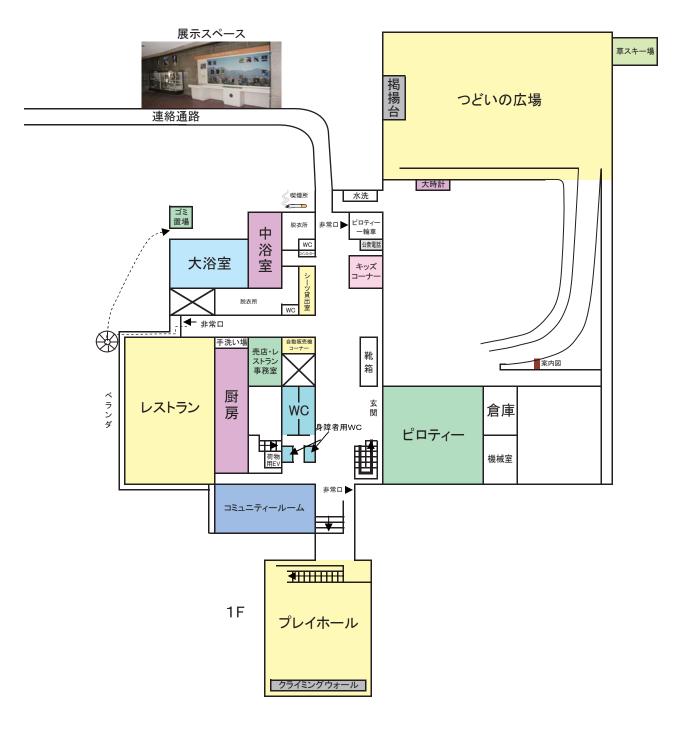
国立大隅青少年自然の家 事業推進係 〒891-2396 鹿児島県鹿屋市花里町赤崩

MAIL:osumi-suisin@niye.go.jp

TEL:0994-46-2222 FAX:0994-46-2540

◎管理研修棟・宿泊棟・学習棟施設案内図







キャッチフレーズ

1. 事業のキャッチフレーズ ~チャレンジ!発見・感動そして夢~

全ての青少年にチャレンジする機会と喜びを与え、その体験を通して自然や友達そして自己を再発見し、そのすばらしさや偉大さに感動することにより、新たな夢に向かって歩み出してほしいという願いを込めている。

2. 施設のキャッチフレーズ ~錦江湾・黄金の夕日 大隅~

管理研修棟レストランや宿泊棟からは、錦江湾を挟み、薩摩半島が一望できる。夕 方になると薩摩半島にきれいな黄金の夕日が沈んでいき、感動を覚える。まさに自然 のすばらしさを感じるひとときである。



シンボルマーク

南九州地域の小・中学生の児童生徒の応募作品1200余点の中から、安富仁美さん(熊本市立飽田中学校当時1年生)の作品が採用され、筑波大学 五十嵐治也教授(芸術専門学群長)によって監修されたものです。

マークは大隅青少年自然の家の頭文字をカタカナの「オ」で表し、高隈山系の「緑」、豊かな大自然の中で活動している「少年」の姿を表現しています。 (S61.3.3制定)



愛称

大隅青少年自然の家をアットホームな感じで呼び、友達の家に遊びに行くような気持ちで親しんでいただけるように、開所10周年を機に募集し、307人の応募作品の中から、入木田瀬里さん(第一鹿屋中学校当時1年生)の作品が採用され、鹿児島大学 故永松実夫教授(教育学部)によってデザインされたものです。 (H9.2.22決定)

1. 国立大隅青少年自然の家「おおすみくん家」とは

大隅半島のほぼ中央, 眼下に錦江湾・桜島・開聞岳を望む高隈山系の山裾に位置し, 自然環境に大変恵まれています。

管理研修棟・宿泊棟等の主な施設の地は、標高約250mの起伏に富む傾斜大地から成っており、周辺には、カシ、シイ、タブ等の広葉樹が繁茂しています。キャンプ場周辺は、松林を中心とした雄大な自然環境となっています。また、海浜活動施設は、波静かな錦江湾に面した海岸に位置しています。このような施設と自然の中で、豊富なプログラムを用意し、青少年がのびのびと自主的に活動できるよう教育事業及び研修支援を展開しています。

教育目標

- 1. 自然に親しみ、自然を大切にする心や自然の美しいもの、崇高なものに感動する心など豊かな感性を育む。
- 2. 自律心、協調性、思いやりの心や規範意識、責任感などの社会性を育み、望ましい人間関係をつくる能力を養う。
- 3. 自ら考え判断し、表現することができる自己教育力を養う。
- 4. たくましく生きるための健やかな身体を養う。

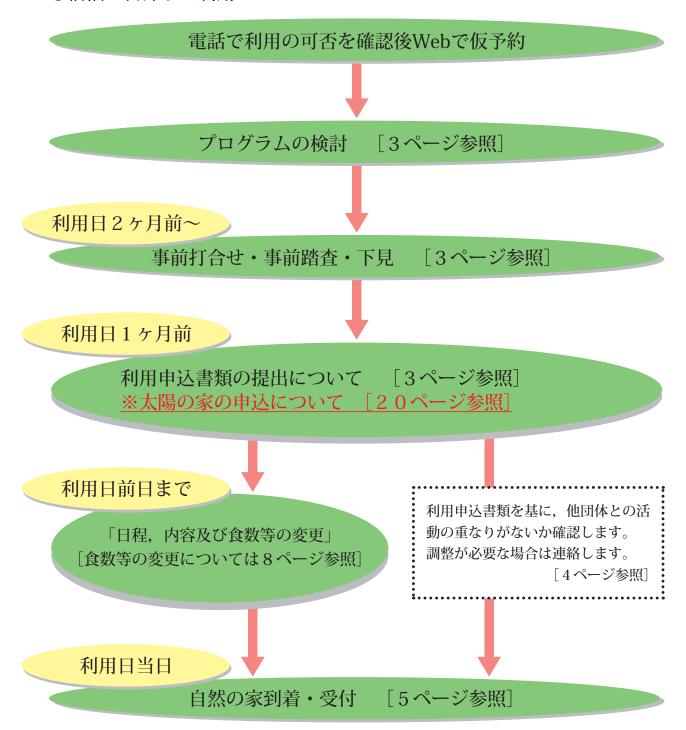
2. 利用について

(1)自然の家利用にあたって

- ① 利用の条件
 - (ア) 2人以上の団体であること
 - (イ) 成人または青年の引率責任者が定められていること
 - (ウ) 標準生活時間やルールを守り、事前に具体的な研修計画を立てていること
 - (エ) 営利を目的とした活動や政治的活動、宗教的活動を行わないこと
 - ※ご家族・大学等サークル・企業研修などでも利用できます。
- ② 利用できない日
 - (ア) 年末年始(12月28日~1月4日)
 - (イ) 宿泊場所(宿泊室・テント等)が満室の日
 - (ウ) 当施設の点検や工事,整備の日
 - ※空室情報はホームページ (https://osumi.niye.go.jp) でも確認いただけますのでご覧ください。
- ③ 利用にあたっての注意
 - (ア) 入所時間は、原則として16時までです。16時以降になる場合は、ご相談ください。
 - (イ) 退所時間は、8時40分からの退所点検終了後となります。点検の際は立会いをお願いします。
 - (ウ) 使用した活動場所の清掃及び整理整頓をお願いします。
 - (エ) 駐車場は多くありません。できるかぎり乗り合わせてお越しくださるようお願いします。
 - (オ) 宿泊棟及び宿泊室での飲食は禁止となっておりますのでご了承ください。
 - (カ) 飲酒・喫煙については予め指定された時間と場所でお願いしています。飲酒や懇親会等を 希望される場合は、事前にご相談ください。

(2)利用の申込と流れについて

- ① 利用までの流れ
 - ●宿泊・日帰りで利用



- ※申込期限超過後の利用予約や、申込書類の提出が期限に間に合わない場合などは、ご相談ください。
 - ② 次年度の利用申込開始時期について
 - (ア) 学校団体等へは、8月下旬~9月初旬にかけて書面又はメールにて利用希望日を伺い、各利用団体の希望を基に調整を行った後、利用日等を書面にて通知いたします。
 - (イ) 学校団体等の調整が終わり次第,上記以外の団体の受付を開始します。
 - ※受付開始日につきましては、ホームページにて掲載いたします。

(3)プログラムの検討について

- ① **目的やねら**いを明確にし、目的が達成できるようなプログラムを選択してください。 「利用案内」や「ホームページ」で活動のねらいを確認してください。
- ② ゆとりのある日程になるよう活動を計画してください。 移動や準備、清掃などの時間も考慮してください。
- ③ 引率指導者間の共通理解を図り、活動内容に応じた人員を配置してください。 登山やハイキング、海浜活動では引率者も多く必要になります。配置については事前打合せ時 にお問合せください。
- ④ 標準生活時間 [6ページ参照] に沿った生活・研修を計画してください。

(4)事前打合せ・事前踏査・下見について

① 事前打合せの実施について

活動の展開や安全確認・活動内容を把握し、効率的な活動プログラムを作成できるよう事前に 自然の家職員と打合せを行ってください。(団体任意)

② 事前踏香について

登山やハイキング、オリエンテーリングなど野外活動を行う際は、安全確保に万全を期すために、 必ず2人以上で事前踏査を行ってください。特に、登山、ハイキングの場合、日々変化する自然 の現況を把握しておくため、引率指導者の過去の経験に関わらず必ず実施してください。

③ 下見について

施設の場所・環境、危険箇所を確認するために行ってください。それぞれの活動場所が離れているため、移動時間などの確認もお願いします。

※下見・事前打合せの実施後、内容については引率指導者全員で共通理解を図り、利用日当日を 迎えるようお願いします。

(5)利用申込書類の提出について

① 提出方法・期限について

事前打合せや事前踏査・下見の内容を参考に、「利用申込書」等に必須事項を記入の上、利用開始日 1 ケ月前までにメール(osumi-suisin@niye.go.jp),FAX(0994-46-2540),郵送又は持参にてご提出ください。利用申込書の内容については下記をご確認ください。

- ② 利用申込書の一覧
 - (ア)「利用申込書、活動プログラム、利用者名簿・健康チェックシート」 ※43~49ページ
 - (イ)「食事・シーツ・教材等注文書」 ※51ページ
 - (ウ)「食物アレルギー連絡一覧表,食物アレルギー連絡個票」 ※53・55ページ
 - (エ)「自然の家バス運行希望申込書」 ※57ページ
 - (オ) 「海浜活動用 参加者名簿」 ※59・61ページ
 - ※ (ア) は必ずご提出ください。
 - ※利用申込書は、「宿泊」、「日帰り」で様式が異なりますのでご注意ください。
 - ※ (イ)・(ウ)・(エ)・(オ) につきましては、該当する場合のみの提出で結構です。
 - ※申込書の様式は、ホームページからもダウンロードできます。

(6)送迎バスについて

- ① 利用条件について
 - (ア) 利用できる時間は、自然の家発8:30~自然の家着17:15の範囲で、10人以上60人以内の団体(原則として、集団宿泊学習は除きます。)とし、1団体入退所時の1往復とさせていただきます。
 - (イ) 送迎場所は、原則として鹿屋市、垂水市及び曽於・肝属地区内等といたします。ただし、 飛行機を利用する場合は、鹿児島空港まで送迎いたします。高速道路を利用した際の高速料 金は団体に負担頂くこととなりますので、ご了承ください。
 - (ウ) バスは同日利用の各団体の希望時刻を調整の上,運行しますので,当日の他団体の活動状況や交通状況等により突発的に希望時刻と前後する場合がありますので,予めご了承の上,お申し込みください。

なお、バス運行希望時刻等が変更になった場合は、速やかにご連絡願います。

- ※バスの乗車人数の上限は、特に荷物がなく、かつ大人の場合です。子供の乗車や荷物の多い場合は、ご相談ください。
- ② 利用の特例について
 - (ア) 滞在期間中の「なか日運行希望」については、消費燃料相当分を負担していただくことで 運行します。
 - ※長期休み期間中の運行は、宿泊団体の送迎を優先させていただきます。
 - (イ) 海浜活動実施に伴う送迎については、無料で行いますので事前にご相談ください。

(7)他団体との調整について

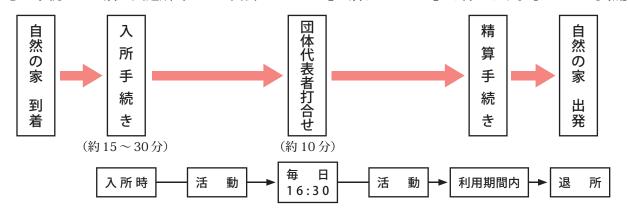
活動の部屋やバス送迎時間は、申込書提出期限を過ぎた時点で、団体の人数や他団体の希望を確認し、調整を行います。調整の結果、ご希望に添えないことがある場合は、担当から連絡いたします。

3。利用目の手続き等の流れ

(1)利用日当日の手続きについて

自然の家に到着したら、引率責任者の方は2階事務室までお越しください。

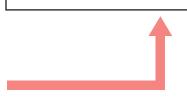
- ① 下記は入所から退所までの手続きの流れになりますのでご確認ください。
- ② 手続きとは別に入退所時には「出会いのつどい」「別れのつどい」を行います。「6ページ参照]



(2)入所手続き

- ① 事務室で入所手続きを行います(15分~30分程度)。
- ② 終了後、レストランで食数・アレルギー等の確認手続きを行います。
- ① <事務室での入所手続き内容>
- ・日程,人数,荷物棚の確認
- ・食数,活動内容,活動場所の確認
- ・つどいについて
- ・団体代表者打合せについて
- ・シーツの貸出し及び返却について
- ・宿泊室、活動部屋の注意について
- ・退所時の提出物について

- ② <レストランでの手続き内容>
- ・食数、シーツ、教材等注文の確認
- 野外炊飯や教材等の受取,時間の確認
- ・お支払い方法、時間の確認



(3)団体代表者打合せ

① 毎日**16**:**30**から各団体の代表者及び当直担当職員間で行います。安全かつスムーズに活動ができるよう、連絡調整を行いますので、<mark>各団体の代表者</mark>(引率責任者でなくても構いません。) は事務室横 2 階ロビーにお集まりください。また打合せの内容については、適宜団体内で周知をお願いします。

なお、活動と重なり出席できない場合は、活動後速やかに、事務室で打合せ内容をご確認ください。

※太陽の家、いろり庵泊の団体含

- ② 新城海の家で宿泊の場合は、施設の事務室で18:00から行います。
- ③ キャンプ場で宿泊の場合は、当日の状況をみて別途設定しますので、入所時に担当職員にご確認ください。

(4)精算について

精算については「5.経費について」をご確認ください。[14ページ参照]

4。 自然の家での生活について

(1)「出会いのつどい」と「別れのつどい」

自然の家に入所時と退所時につどいを行います。

- ① 出会いのつどい
 - (ア) 司会進行は各団体でお願いします。
 - (イ) 出会いのつどい終了後,施設の使用方法についてのオリエンテーションを行います。 ※事前にDVDで学習した場合や複数回使用し、使用方法が分かっている場合は省略できます。
- ② 別れのつどい
 - (ア) 司会進行は各団体でお願いします。
 - (イ) 終了後は解散となりますので、つどいまでに精算等の手続きを終えるようにしてください。

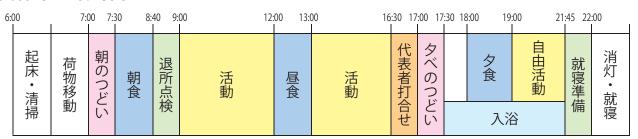
≪出会いのつどい進行例≫

- 1. はじめの言葉
- 2. 利用団体代表者あいさつ
- 3. 自然の家歓迎のあいさつ
- 4. おわりの言葉

≪別れのつどい進行例≫

- 1. はじめの言葉
- 2. 利用団体代表者あいさつ
- 3. 自然の家送別のあいさつ
- 4. おわりの言葉

(2)標準生活時間について



※原則として、入所は16:00まで、退所は9:00以降となります。

- ① 本館レストランの利用時間についてのお願い
 - (ア) 朝食:7:30~8:30の間で希望する開始時刻を決めてください。(終了時刻は9:00です。)
 - (イ) 昼食:12:00~13:00の間で希望する開始時刻を決めてください。 (終了時刻は13:30です。)
 - (ウ) 夕食: 18:00~19:00の間で希望する開始時刻を決めてください。 (終了時刻は19:30です。) ※利用団体数及び人数により食事時間を調整させていただく場合があります。
- ② 本館入浴の利用時間について

17:30~21:30の間で開始時刻を決めてください。終了時刻は21:45です。

- ※利用団体数及び人数により利用時間を調整させていただく場合があります。
- ※荒天時に登山やハイキング、野外活動を実施した際の入浴時間については、適宜ご相談ください。
- ③ 活動時間について
 - (ア) 原則, 午前の活動は9:00から, 午後の活動は13:00からです。
 - (イ) 宿泊団体における夜の活動については、21:45までです。

(3)「朝のつどい」と「夕べのつどい」 ※原則全員参加して頂きます。

- ① つどいの時間について
 - (ア) 朝のつどいは7:00 (新城海の家は6:30) から行います。
 - (イ) 夕べのつどいは17:00から行います。
 - ※つどいの時間は、必ず活動プログラムの中に組み込んで計画を立ててください。野外炊飯等、つどいへの参加に優先して実施できる活動もありますので、適宜ご相談ください。
- ② 実施場所について

つどいの広場で行います。荒天時や厳冬期(12月~2月)はプレイホールになります。 ※キャンプ場宿泊の場合は、入所時に担当職員にご確認ください。

- ③ 役割について
 - (ア) 担当団体には司会と、旗係をお願いします(晴天時は司会 1 人、旗係 4 人、荒天時は司会 1 人、旗係 1 人)。担当をお願いする団体は事前にお知らせいたします。
 - (イ) 夕べのつどいは団体紹介がありますので、各団体発表者1人決めておいてください。

<朝のつどいの実施例>

- ① (全員立って) 姿勢を正しくしてください。
- ②一同礼
- ③ 「みなさん、おはようございます。」
- ⑤国旗、所旗、(団体旗) の掲揚を行います。 たっぽう 脱帽し、姿勢を正して国旗に注目しましょう。
- ⑥旗係のみなさん, ありがとうございました。 みんなで拍手をしましょう。
- ⑦これからラジオ体操を行います。 たいそう 体操のできる隊形に開いてください。
- ⑧元の位置に集まってください。
- ⑨全員、腰をおろしてください。
- ⑩自然の家から連絡をお願いします。
- ①全員立ってください。
- ②これで朝のつどいを終わります。
- (13)→同礼
- (4)各団体ごとに解散してください。

<夕べのつどいの実施例>

- ① (全員立って) 姿勢を正しくしてください。
- ②一同礼
- ③「みなさん、こんばんは。」
- ④ 〇月〇日, 〇曜日の夕べのつどいを始めます。 司会は () 学校 [団体] の () です。 よろしくお願いします。
- ⑤国旗、所旗、(団体旗) の降納を行います。 たつぼう 脱帽し、姿勢を正して国旗に注目しましょう。
- ⑥旗係のみなさん, ありがとうございました。 みんなで拍手をしましょう。
- (7全員. 腰をおろしてください。
- ⑧これから、それぞれの団体の紹介を行います。発表する団体のみなさんは立ってください。
 - ○○学校 [団体] お願いします。

どうもありがとうございました。

- (9)自然の家から連絡をお願いします。
- ⑩全員立ってください。
- ⑪これで夕べのつどいを終わります。
- (12)→同礼
- (13)各団体ごとに解散してください。

(4)食事について

- ① レストランの利用について
 - (ア) 最大184人が一度に食事をすることができます。
 - (イ) テーブルは8人掛けになります。テーブルに空きがでないよう奥からつめて座ってください。
 - (ウ) 食事はセルフサービス方式になります(利用人数により変更する場合もあります)。 食べきれる量を取り、食べ残しがないようお願いします。レストラン内でのマナー、後片 付けについても指導してください。
 - (エ) 食器類は、指定の場所まで各自で返却してください。
 - (オ) 食事が終わったら、テーブルを拭き、椅子を整理してください。次の人が気持ちよく使えるようご協力ください(引率責任者は、テーブルのチェックをしてください)。
 - (カ) 混雑が予想される日は、座席を指定させていただく場合があります。
- ② 野外炊飯について
 - (ア) 食材料は、4人分から注文できます。
 - (イ) 野外炊飯メニューは、「5. 経費について」をご確認ください。[12ページ参照]
 - (ウ) 軍手・食器洗い用洗剤・クレンザー・スポンジ・金だわし・焚きつけ用新聞紙・マッチ・ふきん・ ゴミ袋は各団体でご用意ください(軍手・食器洗い用洗剤・スポンジ・ゴミ袋は売店でも販売 しています)。
 - (エ) ゴミの処分については、「10. ゴミについて」をご確認ください。[10ページ参照]
 - (オ) 自然の家が準備するものは、釜・鍋・食器セットのみになります。食器セットは、原則として8人分が1セットになります。
 - (カ) 食材を持ち込む場合は、事前にご相談ください。その際は、食器セットの貸出しはできません ので各団体でご準備ください。
 - (キ) 野外炊飯の食材は、レストランとの確認後に団体で受け取っていただきます。
 - ※その他のメニュー及びオードブル等も注文できます。内容については、レストランに直接ご相談ください。
 - ※材料の追加や増量等については、直接レストランとご相談ください。
- ③ アレルギーについて(重要) 食物アレルギーについては別紙にご記入ください。[38~39ページ参照]
- ④ 食事数等の変更期限について 食事数に変更が生じた場合は、事務室にご連絡ください。

TEL:0994-46-2222 FAX:0994-46-2540

変更内容		変更最終期限			
		変更数10食まで	変更数11食以上		
会党での会吏	朝食数の変更	前日17:00まで			
食堂での食事	昼食数の変更	当日 9:00まで	1週间削 17:00まで		
(ビュッフェ形式)	夕食数の変更	当日12:00まで	17.0026		
弁当食の変	变更				
	人数の変更				
野外炊飯	班の数・班人数の変更	1週間前17:00まで			
	メニューの変更				
野外炊飯から食堂食(ビニ	1ッフェ形式) へ変更				

※上記表中の「1週間前」は利用開始日から起算して1週間前となります。 (例:利用開始日が4月18日(土)の場合、変更期限は4月11日(土))

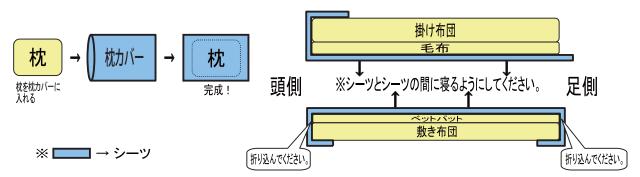
※上記期限以降の食事数等の変更につきましては、キャンセル料が発生または、対応できない場合がありますのでご注意ください。また、ゴールデンウィーク期間やお盆期間等、長期休暇期間中のご利用の場合は、連休開始日の10日前までが変更期限となりますので、併せてご注意ください。詳細については、随時、ホームページ等でお知らせしますのでご確認ください。

(5)入浴について

- ① 浴場について
 - (ア) 浴場は大浴場(60人)・中浴場(40人)・Aフロア浴場(身障者用の浴場)があります。
 - (イ) 配慮が必要な方はAフロア浴場を利用できますので、使用希望がございましたらご相談ください。
 - (ウ) 石けん・シャンプー等は備え付けておりませんので、各自でご用意ください。 ※石けんやシャンプー等は、売店で購入もできます。数には限りがありますのでご注意ください。
- ② 入浴についての注意
 - (ア) 体を洗ってから湯船に入ってください。
 - (イ) タオルや髪の毛を湯船につけないでください。
 - (ウ) 脱衣場に上がる際は、お風呂場で体を拭いてから上がってください。
 - (エ) 使ったおけやイスは、元あった場所に片付けてください。
 - (オ) 浴場を出る際は、忘れ物がないようご確認ください。

(6)シーツ、枕カバーの使用について

- ① シーツの受取り、返却について
 - (ア) 浴場前にあるリネン室から、団体(団体名を付したカード)ごとにシーツ、枕カバーをお取りください。受取時刻については、16:30以降となります(1人につきシーツ2枚,枕カバー1枚)。
 - (イ) 返却の際はシーツ20枚程度, 枕カバー50枚程度にまとめ、リネン室前においてある紐でくくります。くくったシーツはリネン室の中の返却用の台車の上に置いてください。
- ② シーツの使用方法について ※下図参照



- ③ 使用についての注意
 - (ア) 長期利用される場合は、4泊目(3泊まで同じシーツ)ごとにシーツ交換となり、新たに料金 が必要になります。
 - (イ) リネン室から取り出した分が精算となりますので、受取の際は必ず数をご確認ください。

(7)洗濯・乾燥室について

- ① 洗濯機は、長期(4泊以上)の団体の方々が優先してご利用できます。
 - ※洗濯・乾燥時の衣類の破損・紛失については、当施設は責任を負いません。
- ② 洗剤は各自で用意ください。「売店」でも購入できます。
- ③ 利用可能時間は7:00~22:00となります。
 - ※洗濯機の台数には限りがございますので(男女別各3台)、大量の洗濯や時間外に洗濯等の必要がある場合は、お近くのコインランドリー等をご利用ください。

(8) 貴重品について

貴重品は、各団体の責任で保管してください。また、自然の家2階及び1階の浴場入口にコインロッカーを設置しておりますので、必要に応じてご利用ください(利用時に100円必要ですが、利用後は返却されます)。

(9)宿泊室等の清掃・点検

① 活動部屋の清掃について 使用後は必ず清掃をお願いします。掃除道具は各フロアの掃除棚においてあります。

- ② 宿泊部屋の点検について
 - (ア) 清掃場所は宿泊室、宿泊室入口、廊下、手洗い場、トイレ、階段です。
 - (イ) 宿泊棟の清掃については、退所点検時間までに済ませてください。清掃用具は、各フロアのリー ダー室前及びトイレにあります。
 - ※トイレの清掃は床に水を流さないでください。
 - ※清掃によるゴミ・チリは用具入れのビニール袋に入れ、職員へお渡しください。
 - (ウ) 寝具のたたみ方も確認します。たたみ方は入所オリエンテーションでの説明及び各宿泊室の入口においてある手引きをご参考ください。
 - (エ) 職員が各宿泊室の退所点検を行いますので、引率者または利用者は立会いをお願いします。清掃や布団のたたみ方が不十分な場合は、やり直しをお願いする場合もありますのでご注意ください。

(10)ゴミについて

- ① レストランで購入したもの(弁当,野外炊飯,教材等)については、レストランのゴミ置き場に捨てることができます。(透明のゴミ袋は、団体でご準備ください。)
- ② 団体で持ち込まれた物から出たゴミは、原則お持ち帰りいただきますが、ゴミ処分料込みのゴミ袋を売店で購入していただくことで、レストランのゴミ置き場に捨てることができます。
- ③ レストランのゴミ置き場を利用する場合、生ゴミ、燃やせるゴミ、燃やせないゴミ、缶、びんに分別してください。

(11)服装・携行品

		持ち物
個	人	※上履き、洗面用具、パジャマ類、着替え用衣類、タオル、石けん、シャンプー、帽子、長袖シャツ、長ズボン(外傷、虫刺され、防寒)、懐中電灯、雨具(上下に分かれるセパレート式が望ましい)、その他に野外活動に必要な物、常備薬
団	体	救急医薬品(内服薬,外用薬,包帯,ガーゼ,ハサミ,ピンセット,毛抜きなど), <u>※ゴミ処理</u> <mark>用透明ビニール袋</mark> ,緊急時の救護用車両

※館内は土足厳禁です。必ず上履きをご持参ください。

(12)健康と衛生管理

- ① 事前に参加者の健康状態は十分に把握しておいてください。
- ② 病人や負傷者が出た場合には、速やかに事務室までご連絡ください。また、医療機関の受診が必要な場合は、近隣の医療機関を紹介します。可能であれば看護師・養護教諭などを指導スタッフに加えてください。
- ③ 疫病予防のため、食事の前には石けんや消毒液による手洗いを行ってください。
- ④ 医薬品は提供できませんので、各団体・個人でご用意ください。 ※緊急時を想定し、必ず救護用車両をご用意ください。医療機関への搬送は各団体でお願いします。

(13)その他

- ① 公衆電話は、玄関ホールにあります。
- ② 宿泊室の鍵は、必要に応じて貸出します(紛失時はシリンダーの交換費用を負担頂きます)。
- ③ 野外活動の際の無線機は事務室で貸出します。
- ④ 物品・設備の破損や紛失があった場合は、必ず事務室までご連絡ください。
- ⑤ 教材以外の売店販売品目

ティッシュ	ボディソープ	使い捨て歯ブラシ	カミソリT型	リンス・シャンプー
タオルS・Lサイズ	バスタオル	生理用ナプキン	洗濯用洗剤	食器用洗剤
スポンジ	軍手	レインコート	洗顔フォーム	スリッパ

※金額等については、直接売店にお問合せください。

※売店の営業時間は、9:00~18:00までです。

5. 経費について

料金表示はすべて消費税込みの金額になります。

宿泊区分	料 金
本 館	2 O O III
太陽の家	300円

※長期利用の場合は、4泊目 毎にシーツ交換となります。

利用区分	料	金
学校や青少年団体, 青少年教育指導者の 研修, その他の青少 年教育に関わる団体	無	料
上記以外の一般団体	8 1	0円

※日帰り利用の場合,施設使用料は発 生しません。

(1)シーツ等洗濯代 (2)施設使用料(一人1泊) (3)講師室使用料(一人1泊)

部屋名	タイプ	料	金	定員
講師室1	シングル	1,63	30円	1人
講師室 2	シングル	1,63	30円	1人
講師室3	和室	1, 2	20円	2人
講師室4	ツイン	1, 2	20円	2人
講師室5	ツイン	1,22	20円	2人
講師室6	ツイン	1, 2	20円	2人

※別途、シーツ等洗濯代及び施設使用料がかかります。

(4)レストラン(ビュッフェ形式)

	朝食	昼食	夕 食	合 計	
3 歳 以 下	保護者と一緒の食器を使用する場合は無料です。				
4歳以上の未就学児	350円	400円	500円	1,250円	
小 学 生	470円	590円	710円	1,770円	
中 学 生 以 上	480円	610円	720円	1,810円	

(5)弁当

(1種類につき4食以上の注文から)

	種	類		金額
お	にぎ	り弁	当	390円
// -	イキン	ノグチ	半	360円
パ	ン	弁	当	330円
洋	風	弁	当	490円
和	風	弁	当	490円
高	菜	弁	当	430円

(6)おにぎり・飲物

(1種類につき4つ以上の注文から)

種類	金 額
おにぎり(1個)	100円
お茶 (500ml ペットボトル)	150円
りんごジュース (200ml 紙パック)	100円

- ※弁当の受取時間は朝8:30以降となりますが、パン弁当のみ前日にお渡しすることができます。
- ※弁当の内容は、季節により異なる場合があります。
- ※注文多数により対応ができない場合、弁当の種類変更をお願いする場合があります。



おにぎり弁当



洋風弁当



ハイキング弁当



和風弁当



パン弁当



高菜弁当

(7)野外炊飯メニュー及び価格表 (4人分からの注文となります。)

※価格は税込みです

No.	献立名	材	料名	調味料	1人分価格
1	和朝食	・米 ・わかめ ・味付け海苔	じゃがいも納豆果物	ダシの素 みそ	3 5 0円
2	豚 汁	・米 ・大根 ・こんにゃく ・油揚げ	・豚肉(40g) ・にんじん ・タマネギ ・果物	ダシの素 みそ	460円
3	カレーライス (甘口)	・米 ・じゃがいも ・にんじん	・豚肉(40g) ・タマネギ ・果物	カレールー	500円
4	焼きそば	・豚肉(40g) ・にんじん ・かまぼこ,紅しょうが	キャベツタマネギ焼きそば麺	焼きそばソー ス 油	450円
5	焼 肉 ※鉄板と薪を使用	・米 ・キャベツ ・タマネギ ・ウインナー	・牛肉(40g) ・豚肉(120g) ・ピーマン	焼肉のたれ 油	650円
6	焼 肉(上) ※鉄板と薪を使用	・米 ・キャベツ ・タマネギ ・ウインナー	・牛肉(100g) ・豚肉(100g) ・ピーマン	焼肉のたれ 油	900円
7	そば打ち	・そば粉 ・卵 ・薄口醤油 ・だし	・強力粉 ・ねぎ ・みりん ・食塩	1セ: 1,52 (約8 <i>)</i>	.0円
8	ピザ・	・中力粉・ピザソース・ミックスチーズ・タマネギ・食塩・鶏肉(1000g)・ピーマン	・ドライイースト ・コーンホール缶 ・ベーコン ・オリーブオイル ・砂糖 ・タンドリー粉	1セ: 5,00 (約8 <i>)</i>	0円
9	カレー トッピング	・コロッケ(1個)			60円
	19009	・チキンカツ(1個)			90円

(8)講師料·活動体験料

※価格は税込みです

	活動プログラム	価格	備考	
	七宝焼き			
	星座観察		自主活動の場合、経費はか	
講師料	キャンプファイヤー・灯火のつどい	1回につき 6, 1 2 0円	かりません。ただし、七宝 焼きは講師対応のみとなり	
	茶道体験	0, 120	ます。	
	そば打ち体験			
活動体験料	ゴムボート体験	1人130円	見学の方、救助員や監視の	
	カヌー体験	1人130円	方の経費はかかりません。	

(9)教材・活動用具等一覧

※価格は税込みです

活動プログラム	教	材	価 格	備考
	焼き板セット		2207	1人分(杉板、ひも、ヒートン)
	革細エセッ	革細工セット		1人分(革, キーホルダー, レザーコート)
	七宝焼きセ	ット ※ 1	5 6 OP	1人分(涙型銅版、キーホルダー、釉薬)
	まが玉セット	`	440	1人分(滑石、紙やすり、吊下げひも)
	てん刻セット	•	480P	1人分(高麗石、紙やすり、カーボン紙)
クラフト関係	スライムセッ	/ ト	3 6 O P	5 人分(カップ, PVA のり, ホウ砂)
	プラホビー	プラスチック板	2 0 0 P	B 4 サイズ 1 枚(約 8 個分)
	ノノホヒー	キーホルダー	7 O P	1個
	ジャンボシャ	ボン玉セット	5 0 OP	1 0 人分 (洗剤, PVA のり, グリセリン)
	沈从州	草木染めセット	5 1 OP	1人分(ハンカチ、染め液、手袋)
	染め物	藍染めセット	5 1 OP	1人分(ハンカチ、染め液、手袋)
野外炊飯	薪 ※2		4 0 0 P	1 束
キャンプファイヤー	キャンプファ	イヤーセット	8 2 O P	薪2束,灯油700ml
灯火のつどい	ローソク・	小(2号)	5 P	1本
	炭		6 0 0 P	3 kg
	半透明ゴミ袋		6 O P	1枚
その他	半透明ゴミ袋(70ℓ処理 費用含)		2 1 0 P	1枚
	麦茶(水筒	提供用)	6 OF	1人
氷(キューブアイ)		ブアイス)	110	1 kg(レストランの製氷機で製造したもの)

- ※1.「七宝焼きセット」は3週間前までに予約をお願いします。
- ※2. 薪1束の目安は野外炊飯の1班分(約8人分)

(10)経費の支払いについて

当施設の利用に係る各種経費については①「自然の家」、②「レストラン」 2 カ所への支払いが必要となります(実際の支払いは売店窓口での 1 カ所です)。

利用者

①国立大隅青少年自然の家への支払い

〔シーツ等洗濯料,活動体験料(海浜活動等), 講師室使用料,講師料,バス燃料費,施設使用料〕

②レストランへの支払い

〔食事代(お弁当), 教材費(薪代含)〕

まとめて売店窓口で支払い (現金支払いの場合)

※手続きについては以下のとおりとなりますので、確認の上、支払い手続きをお済ませください。

【①自然の家請求分】

(1) 入所手続きにて「利用団体票」を受け取る (自然の家事務室)

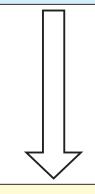


(3) 利用団体票を提出し請求書を受け取る (自然の家事務室)



【②レストラン請求分】

(2) 食数・教材数の最終確認を行う (売店窓口)



(4) 現金支払い実施(売店窓口)

- ※1 **自然の家請求分** → 売店窓口での現金払い以外に、銀行振込(別途振込手数料必要)・ コンビニ払い(別途手数料必要:100円)が選択できます。
- ※ 2 レストラン請求分 → 売店窓口での現金払い以外に、銀行振込(別途振込手数料必要)が 選択できます。

【その他支払いに係る注意事項】

- 1. 支払い希望時刻については、入所受付時に自然の家職員にご相談ください。
- 2. 各種、数の変更(食数、教材数等)については期限がありますので事前にご確認ください。
- 3. 支払後の数の変更や返金は原則できかねますので、ご了承願います。

6。施設について

(1)本館の主な施設について

施設名	概 要
宿 泊 棟	3 5部屋(A・B・C・D・Eフロア)あります。
学 習 室	話合いやクラフトや視聴覚学習など多目的利用ができます。
創 作 棟	屋内で行うクラフト活動で利用できます。
コミュニティールーム	床がカーペット敷きになっており、灯火のつどい、レクリエーションゲーム、 ダンスなどに利用できます(ピアノもあります)。 静的活動で約100人、動的活動では約50人が活動できます。
プレイホール	クライミングウォールを備えた多目的ホールです。バレーコートは1面分, バドミントンコートは3面とることができます。室内スポーツ,レクリエーション,ダンス,灯火のつどいなどに利用できます(ピアノもあります)。
キッズコーナー	小さい子どもたちが本を読んだりくつろいだりすることのできるスペース で、休息等ができます。
野外炊飯場	野外炊飯用具庫,炊飯場,かまど,テーブル,イスが設置されており,自然の中で野外炊飯活動を行うことができます。 ・本館炊飯場(約80人) ・ふれあい炊飯場(約30人)
営 火 場	営火場(上),(下)の2カ所でキャンプファイヤーが行えます。
学 習 棟	話合いやクラフトや視聴覚学習など多目的利用ができます。
浴場	大・中浴場があります。大浴場は約60人(シャワー26栓), 中浴場は約40人(シャワー21栓)の入浴が可能です。なお, 男女の利用人数によって浴場を割り振ります。宿泊棟Aフロアに身障者用の浴場があります(全浴場車椅子でのご利用も可能です)。

(2)キャンプ場の利用について

- ① 開設期間 年間を通して利用可能です。
- ② 設 備 移動用テント(6人用)約30張設営可能 野外炊飯場2カ所(両方とも,約80人まで対応可能),屋外トイレ2棟 大広間(約50人が活動可能),温水シャワー(男女とも10栓ずつ)
- ③ 立 地 本館から徒歩約40分(約2.5km)
- ④ 利用にあたって
 - (ア) テント泊体験, 野外炊飯, キャンプファイヤー, 灯火のつどい等の活動が実施できます。
 - (イ) A, B, C, Pのテントサイトがあります。
 - (ウ) 寝袋(シュラフ),移動用テント,野外炊飯用具は自然の家で貸出しできます。 ただし,野外炊飯用具の貸出しはレストランでの食材購入団体に限ります。
 - (エ) 温水シャワーは、18:00~22:00まで使用できます。 ※利用団体数及び人数により時間が調整となる場合があります。
 - (オ) 清掃については、管理棟にほうきとぞうきんがありますのでテントの中、テント周辺、野外炊飯場の清掃をお願いします。次の人が気持ちよく使えるようご協力ください。
 - (カ) テント利用の際は、活動プログラムの中に、必ずテントの設置・片付けの時間を設けるようにしてください。

⑤ 注意事項

- (ア) 食材倉庫の扉は必ず閉めてください(野生動物が食材を荒らすことがあります)。
- (イ) 万一、病人や負傷者が出た場合は、速やかに無線機又は携帯電話で本館にご連絡ください。









キャンプ場施設案内図



【管理棟見取り図】

1F

医

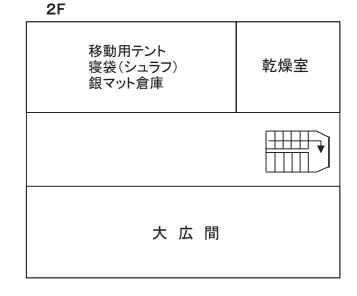
務

室

•野外炊飯 用具倉庫 •食材倉庫 ピロティー **─** 男子シャワー 女子シャワー 男 子 事 ボ イラー 子トイ 務

・トイ

室



室

(3)新城海の家の利用について

- ① 開設期間 海浜活動は5月~10月(海浜活動以外の活動は年間を通して可能)
- ② 設 備 移動用テント(6人用)10張設営可能,カヌー20艇,ゴムボート10艇,温水シャワー(男女とも7栓ずつ),野外炊飯場(約30人まで活動可能) 海浜観察室(約50人まで活動可能)
- ③ 立 地 本館から徒歩で60分(約4キロ)
- ④ 利用にあたって
 - (ア) 海浜活動, 野外炊飯, キャンプファイヤー等の活動が実施できます。
 - (イ) 野外炊飯場(約30人)があります。
 - (ウ) 寝袋 (シュラフ),移動用テント,野外炊飯用具は自然の家で貸出しできます。 ただし,野外炊飯用具の貸出しはレストランでの食材購入団体に限ります。
 - (エ) 温水シャワーは、海浜活動終了後使用できます。
 - (オ) テント利用の際は、活動プログラムの中に、必ずテントの設置・片付けの時間を設けるようにしてください。

⑤ 注意事項

万一、病人や負傷者が出た場合は、速やかに新城海の家管理棟の職員にご連絡ください。

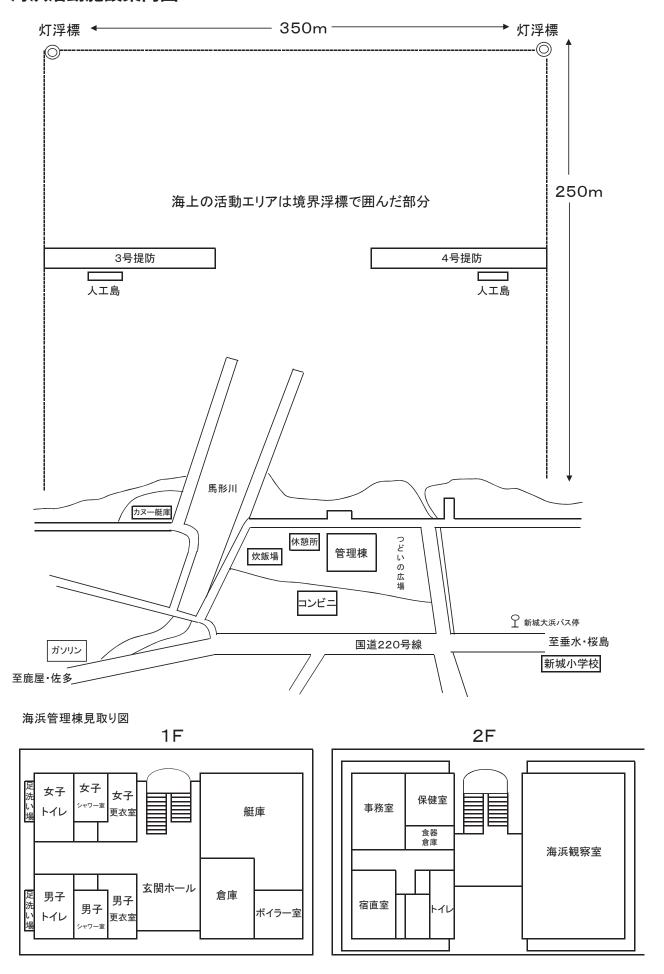








海浜活動施設案内図



(4)太陽の家(バリアフリーロッジ)の利用について

- ① 設置目的 太陽の家は、身体に障害のある方々と未就学児の団体の体験活動を促進することを目的に設置されたものです。
- ② 開設期間 年間を通して利用可能です。
- ③ 設 備 ホール(約20人まで活動可能), 野外炊飯場(約30人まで活動可能), 営火場, 移動用テント(6人用)10張設営可能
- ④ 宿泊室 4人部屋×4部屋
- ⑤ 立 地 本館から徒歩で約10分(約400m)
- ⑥ 利用にあたって
 - (ア) 利用の仮受付けは、上記設置目的により、原則として利用日の2か月前(利用2か月前の同日)までは、身体に障害のある方(入所時に障害者手帳をご準備ください。)を含む団体と幼稚園・保育園等の未就学児の団体を優先します。その他の一般団体はそれ以降となります。
 - (イ) 野外炊飯、キャンプファイヤー、研修、レクリエーション、ビデオ鑑賞(DVD)等の活動が実施できます。
 - (ウ) 野外炊飯用具は自然の家で貸出しできます。 ただし、野外炊飯用具の貸出しはレストランでの食材購入団体に限ります。
 - (エ) 入浴は本館浴場をご使用ください。太陽の家の浴場は身障者用になりますので配慮が必要 な方はご連絡ください。
 - (オ) 車椅子もありますので、ご希望の場合は、ご相談ください。
 - (カ) ふれあい広場でテントを利用する際は、活動プログラムの中に、必ずテントの設置・片付けの時間を設けるようにしてください。

⑦ 注意事項

万一,病人や負傷者が出た場合は,<mark>速やかに内線(241),無線機,又は携帯電話で本館にご連絡</mark>ください。

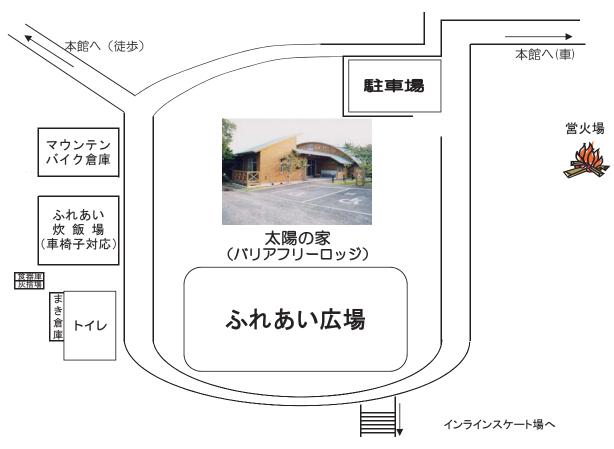




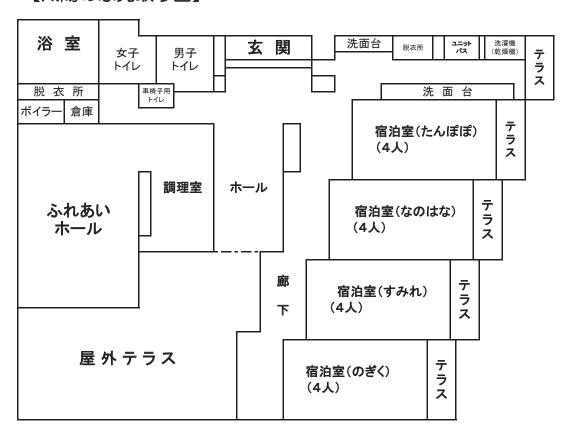




太陽の家施設案内図



【太陽の家見取り図】



(5)いろり庵の利用について

- ① 開設期間 年間を通して利用可能です。
- ② 設 備 移動用テント(6人用)10張設営可能,寝袋(シュラフ),いろり,かまど等 屋外トイレ
- ③ 立 地 本館から徒歩で約10分(約400メートル)
- ④ 利用にあたって
 - (ア) いろり体験, 野外炊飯, 星座観察等の活動が実施できます。
 - (イ) 寝袋(シュラフ),移動用テント,野外炊飯用具は自然の家で貸出しできます。 ただし,野外炊飯用具の貸出しはレストランでの食材購入団体に限ります。
 - (ウ) 入浴は、本館の浴場をご使用ください。
 - (エ) 広場でテントを利用する際は、活動プログラムの中に、必ずテントの設置・片付けの時間 を設けるようにしてください。
- ⑤ 注意事項

万一、病人や負傷者が出た場合は、速やかに無線機又は携帯電話で本館にご連絡ください。





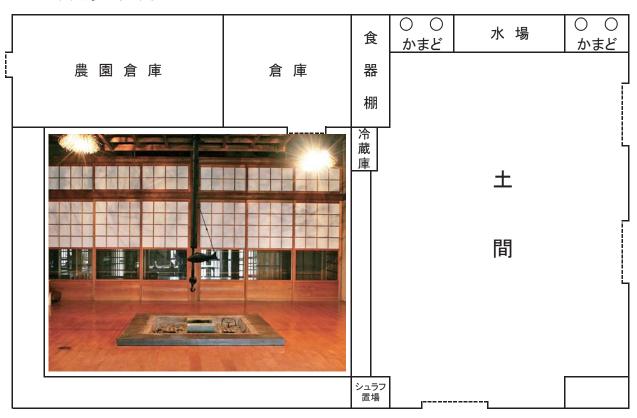




いろり庵案内図



いろり庵見取り図



7。主な活動プログラム一覧

- 1. 内容については、気軽にお問合せください。
- 2. 時間表記は、大まかな活動時間です。
- 3. 団体で準備するものについては活動ごとにご確認ください。赤字は売店で購入できるものになっています。
- 4. 最大活動人数はスムーズに活動できる人数の目安です。人数が大幅に上回る場合はご相談ください。
- 5. 活動の説明について

説明については下記の表のようになっておりますのでご確認ください。

	講師	自然の家から外部の講師に依頼します(1回6,120円の講師料が必要となります)。
	直接	自然の家職員が活動前に利用者に説明を行います。
	間接	自然の家職員が各団体代表者に説明を行い、代表者から利用者に説明していただきます。
ı	自主	自主での活動となります。

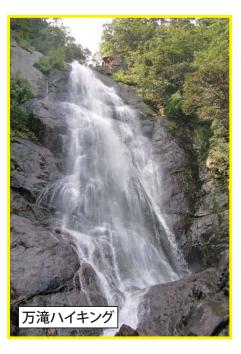
1. 登山・ハイキング活動

【ねらい】

大自然の中で心のいやしとともに、高い山に登る挑戦心や長距離を歩く耐久心、仲間とともに行動する協力心等を培うことができます。

	時間	団体で準備するもの	最大活動人数	説明
	时间	団体で学舗するもの	取八/白凯八奴	武坍
万滝ハイキング	4~5時間	長袖・長ズボン・帽子・軍手・ 水分・リュック・行動食・タオル・ 救急用具・運動靴(できれば 登山靴が望ましい)・非常用笛・ トイレットペーパー		
白滝ハイキング	6 時間		制限無	間接
鳴之尾ハイキング	5 時間			間接
まれてうわんちょうぼう 錦江湾眺望ハイキング	3 時間			間接
所内ハイキング	1~2時間			間接
横岳登山	6時間			間接
あんたけとざん 御岳登山	8時間			間接

※登山・ハイキングを行う際は必ず事前踏査を行ってください。









2. スポーツ・室内スポーツ

【ねらい】

スポーツ活動は心身のリフレッシュを促進するとともに、お互いの親睦を深めたり、チームワークを高めたりするのに適しています。

活動名	時間	団体で準備するもの	最大活動人数	説明
フライングディスクゴルフ	1 時間	帽子,タオル,水筒	80人	間接
グラウンドゴルフ	2 時間	帽子,タオル,水筒	80人	間接
スポーツクライミング	2~3時間	体育館シューズ	3 0人	直接
RDチャレンジ	1 時間		20人	間接
シャフルボード	1 時間		3 2人	直接
ペタンク	1 時間		2 4人	直接
ドッジビー	1 時間		制限無	間接
インラインスケート	2~3時間	帽子,タオル,水筒,軍手	3 0人	直接
マウンテンバイク(MTB)	1~2時間	帽子・タオル・水筒	3 0人	直接
インディアカ	1 時間		2 4人	間接

※ソフトバレーボールやバドミントン, バスケットボール, ドッジボール, 卓球などの活動もできます。 ※スポーツクライミングをご計画の方は, 「9. クライミングの危険性について」(32ページ)を必ずお読みください。





















3. 館内・野外ゲーム活動 【ねらい】 自然のやさしさや厳しさを体験したり、仲間とともに活動することによって協調心を培ったりすることができます。 活動名 時間 団体で準備するもの 最大活動人数 説明 オリエンテーリング(所内・館内) 2~3時間 帽子・タオル・水筒 制限無 間接 グリーンアドベンチャー 帽子・タオル・水筒 間接 2~3時間 制限無 自然探検ビンゴゲーム(館内) 1~2時間 制限無 間接 草スキー 1 時間 帽子・タオル・水筒 30人 間接 肝だめし・ナイトウォーク 1~2時間 懐中電灯 間接 制限無 ハンターゲーム(所内・館内) 1~2時間 制限無 間接









4. 交歓活動							
【ねらい】 交歓活動では友情を深めたり、連帯感を高めたりすることができます。							
活動名	時間	団体で準備するもの		最大活動人数	説明		
/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	山间	売店で購入可能なもの	その他準備物	取入心到八致	动	בעיי	
キャンプファイヤー(CF)	1~2時間	キャンプファイヤー セット	トーチ・焚きつけ・ ライター	200 人	講師	間接	
灯火のつどい	1~2時間	ろうそく	ライター	200 人	講師	間接	





5. 自然探検活動

【ねらい】

自然に積極的に働きかけることによって自然を科学的に見る目を養ったり、自然のすばらしさに感動したり、自然に対する畏敬の念を培ったりすることができます。

活動名	時間	団体で準備するもの	最大活動人数	説明	
星座観察	1~2時間		制限無	講師	自主
星座のパソコン学習	1 時間		制限無	講師	間接

※星座観察の際は、天体望遠鏡、双眼鏡、星座早見盤を貸出すことができます。





6. 生活体験活動 【ねらい】 実体験する喜びと感動や不便さ、困難さを体験することにより、「生きる力」を育成することができます。 活動名 時間 団体で準備するもの 最大活動人数 説明 講師自主 そば打ち体験 3~4時間 50人 軍手・帽子・火付け道具・洗剤・ たわし・スポンジ・ふきん・ごみ袋 野外炊飯 3~4時間 300人 直接 自主 お茶会 (茶道) 講師 3時間 30人 自主 テント設営 1時間 制限無 直接 自主







7. 海浜活動								
【ねらい】 海浜活動は冒険心や挑戦心を高めるとともに、安全に対する自己管理能力を高めることもできます。								
活動名	時間	団体で準備するもの	最大活動人数	説明				
ゴムボート体験	2時間	帽子・水筒・長袖・長ズボン・	80人	直接				
カヌー体験	2 時間	濡れてもいい靴 (学校用上履き・サンダル等は	60人	直接				
サンドクラフト	1 時間	不可)	制限無	間接				
漂着物クラフト	1~2時間	マジック・ボンド	制限無	直接				

※ゴムボート・カヌー体験をご計画の方は、「8. 海浜活動についてのお願い」(30ページ)を必ずお読みください。









8. 創作活動

【ねらい】

自分の考えや力で物を作り上げる創作活動は、創造性を培い豊かな感性を養う活動として最適です。

エチャク	D±88	団体で準備	団体で準備するもの		
活動名	時間	売店で購入可能なもの	その他準備物	最大活動人数	説明
七宝焼き	2~3時間	七宝焼きセット		50人	講師
どんぐりクラフト	1 時間			100人	直接
革細工	2時間	革細工セット		90人	直接
まが玉	2時間	まが玉セット		制限無	直接
プラホビー	2時間	プラ板・キーホルダー		100人	直接
スライム	1 時間	スライムセット		制限無	直接
焼き板	2~3時間	焼き板セット	カセットボンベ・軍手・ 新聞紙・ペン (ポスターカラーマーカー推奨)	制限無	直接
ペーパーブーメラン	1 時間		マニラボール	5 0人	直接
てん刻	2~3時間	てん刻セット		100人	直接
藍・草木染め	2~3時間	藍・草木染めセット	汚れても良い服装	40人	直接
サンドスケッチ(砂絵)	2時間		両面テープ又はボンド 色紙又はダンボール	5 0人	直接
ジャンボシャボン玉	1~2時間	ジャンボシャボン玉セット		制限無	直接

※クラフト材料の価格等は、13ページを参照してください。

























8. 「海浜活動」についてのお願い

国立大隅青少年自然の家では、カヌーやゴムボートをはじめとした様々な海浜活動を通して、海の楽しさや素晴らしさを提供するとともに、海で安全に活動するために必要な知識や技術を指導していきます。 以下をよくお読みいただいた上で活動計画を立てていただき、当日の準備をよろしくお願いします。

また、カヌー・ゴムボート体験は実施日1ヶ月前の事前申込み及び名簿の提出が必要となります。

(1)活動時間及び場所

【実施期間】 5月1日から10月31日まで(ゴールデンウィークや海の教育事業期間の使用についてはご相談ください。)

【活動場所】 国立大隅青少年自然の家 海浜活動施設「新城海の家」

【活動時間帯(導入指導・後片付けを含む)】※潮の干満により変更する場合があります。

◎ カヌー・ゴムボート:10時30分~12時30分 13時30分~15時30分

◎ その他の海浜活動: 9時~16時

(2)活動体制 (ユニット制)

「ユニット」とは活動種目ごとの単位で、カヌー・ゴムボート体験では、1ユニットごとに団体引率者2人(1人は監視艇に乗船)にも監視・救助補助をしていただきます。

活動種目	1 艇あたりの人数	1 ユニットの最大数 (同時活動可能数)	1 ユニットの 自然の家職員	1ユニットの 団体引率者		
カヌー	2~3人	10艇:最大30人 (2ユニットまで)	3人	2.1		
ゴムボート	6~8人	5 艇:最大40人 (2ユニットまで)	2人	2人		
その他の活動		要相談				

※カヌー・ゴムボート体験では、上記以外に管理棟に自然の家職員を1人配置します。

(3)活動対象者

- ① カヌー・ゴムボート体験は原則として<mark>小学5年生以上を対象とします</mark>。ただし、保護者または 責任の持てる引率者と組んで活動する場合はこの限りではありません。その他の活動は、事前にご 相談してください。
- ② 宿泊学習において海浜活動を実施する学校は、事前に打合せを行う必要がありますので、「宿泊学習等利用者説明会」で海浜活動研修を受講されるか、海浜活動前に打合せの時間を30分程度確保していただく必要があります。

(4)活動費(特定研修活動実施経費)

- カヌー・ゴムボート体験は1人あたり130円がかかります。
- ② その他の海浜活動は、特定研修活動実施経費はかかりません。ただし、教材費は別途かかります。

(5)準備していただくもの

水着・長袖Tシャツ・濡れてもよい靴(<mark>学校用上履き、スポーツサンダルは不可</mark>)・帽子・バスタ オルなどその他、日焼け止め、水筒、上着など、必要に応じてご持参ください。

※服装は、長袖、長ズボンです(日焼け、クラゲ対策)。また、肩まで必ず濡れます。

(6)活動実施の条件

活

動

前

当日、下記のような条件に該当しない時にのみ活動が実施できますのでご了承ください。

- ①水温20℃未満、視界1km以下のいずれかの時
- ②消波ブロック内側で白波が見受けられる時又は消波ブロック沖合いにおいて波高 1 m以上の時
- ③大雨,洪水,暴風,波浪,高潮警報及び強風,波浪,高潮注意報が発令されている時 ※雷,大雨,濃霧注意報が発令されている時は,海浜活動に支障がないと思われる場合であっても気象台に問い合わせ、実施の可否に必要な情報を得た上で実施の可否を判断する。
- ④気象庁が発表した「地域時系列予報 (大隅地方)」において、活動時間帯 (9時~15時) に「6~9 m/s」以上の風予報が出ている時
- ※本条件は、消波ブロック内で活動する場合を除くものとするが、上記風予報が出ている時の活動中においては、現地(カヌー艇庫側堤防先)計測にて平均風速 5 m/s 以上風が計測された場合は、直ちに活動を中止する。
- ⑤現地計測にて平均5 m/s 以上の風が確認された時
- ⑥海上風警報が発令され、引き潮及び陸風がある時
- ⑦自然の家本館にある雷探知機で、落雷危険度3以上及び雷受信カウンタの最大値が20(危険値)以上を確認した時
- ⑧局地的変則風が吹いている時
- ⑨台風の接近や暴風が予想される時
- ⑩当日の海域状況を確認し、不適切と判断した時
- ①利用団体が活動予定時刻に30分以上遅れた時
- ①気象・海象が急変し、現地スタッフから、活動実施が困難との申し出があった時
- 活 ②引率者が活動及び指導、監視に参加しない時
- 動 | ③引率者や利用者が現地スタッフの指示に従わない時
- 中
 ④重大な怪我や病気が発生した時
 - ⑤その他, 現地スタッフから活動実施が困難との申し出があった時

(7)気候について

活動の準備,心構えにあたって,下記の気象状況を参考にしていただき,時季によっては防寒も含めた 上着などを準備してください。 (参考資料)

月	およその気候の状況	平均気温	平均水温	平均風速
5月	晴天が多く気温は徐々に上がるが、水温はまだ低い。	19.7 ℃	22.5 ℃	2.4 m/s
6月	梅雨のため雨天が多く,海水は冷たく感じる。	22.9 ℃	24 ℃	2.7 m/s
7月	梅雨明けと同時に気温・水温ともに高くなる。	26.9 ℃	27 ℃	2.6 m/s
8月	日差しがかなり強いため、熱中症・日焼対策が必要。	27.1 ℃	29 ℃	2.6 m/s
9月	晴天の日が多く気温・水温も高いが、台風の心配がある。	24.6 ℃	27.5 ℃	2.3 m/s
10月	晴天の日が多いが、気温・水温は下がり始める。	19.4 ℃	26 ℃	2.1 m/s

気温, 水温, 風速は気象庁 HP より抜粋 (鹿屋市 2020 年度データ)

(8)その他のお願い

- ① 1ユニットあたり引率者2人の方に、監視艇による緊急救助員及び陸上監視員としての役目を担っていただきますので、事前に内容をよく理解してご参加ください。
- ② 緊急時に備えて、事前に海浜活動用の名簿を提出していただきます。
- ③ 事故防止のため、1度に受け入れられる団体数(利用者数)には制限があり、ご希望どおりの活動ができない場合もあります。

9. クライミングの危険性について

クライミングは、人工壁の出現で以前に比べ格段に安全になりましたが、クライミング本来が持っている 危険性は変わりません。決まりを守ることはもちろんですが、危険な活動をしているという自覚をもち活動に 取り組んでください。

(1)基本事項

- ① 高さ2mまでのクライミングウォールを「ボルダリングウォール」, 7mのものを「ロープクライミングウォール」と呼びます。
- ② クライミングにおいて、登る者を「クライマー(登はん者)」、その落下をロープによって阻止する者を「ビレイヤー(確保者)」と呼びます。※ビレイヤーは原則、当施設の職員で行います。
- ③ クライミングウォールにおいて、掴んだり、足を乗せたりする石のことを「ホールド」と呼びます。
- ④ ロープクライミング体験は原則、4歳以上を対象とします。





(2)危険性について

- ① クライミングは、大きな危険(落下による死亡や重大な障害含む)を内包したスポーツです。 クライマーもビレイヤーも注意を怠れば重大な事故につながります。
- ② 着地マットは着地の衝撃を和らげるためのものであり、完全な安全を保障するものではありません。クライマーが飛び降りたときの着地の失敗や墜落は、事故に繋がる可能性があります。
- ③ クライミングウォールで使用されているホールドの回転・破損等は、重大な事故に繋がるため、 十分な注意をもって管理しておりますが、その性質上、気温や湿度といった環境の変化による回転・ 破損等を完全に防ぐことはできません。
- ④ ロープクライミングにおいてはロープやハーネス(安全ベルト)等の用具のセットミスは、正しい確保ができず、重大な事故に繋がります。
- ⑤ 本人に過失が無くても、パートナーのミスで重大事故になる場合があります。また、自分のミスで、パートナーを事故に巻き込む場合もあります。周囲に対しての安全にも注意して行動することが求められます。
- ⑥ 第三者の事故に巻き込まれる可能性があります。上方から落下してきた人に激突される場合や クライマーが落下させた物に当たって事故に巻き込まれる場合があります。
- ⑦ クライミング中の安全を確保するには、**危険に対する認識**が必要です。
- ® 危険をともなう活動になりますので、必ず当施設の職員の指示に従うようにお願います。指示を守っていただけない場合は、活動を中止とすることがあります。
- ⑨ 以上のとおり、クライミングは非常に多くの危険があります。クライミングを行う際は、対応 した傷害保険及び賠償保険に加入することを強くお勧めします。

利用申込書類・参考資料

- ●利用申込書類の提出期限について
 - ○ご利用日の1ヶ月前までです。早めのご提出にご協力をお願いします。
- ●利用申込書類の提出について
 - 〇上記の提出期限までにメール, FAX又は郵送にてお送りください。なお、申込みに必要な書類は下記のとおりです。

★宿泊利用の提出書類★

「宿泊利用申込書」・・・・・・・ P43 「活動プログラム」・・・・・・・ P47 「利用者名簿・健康チェックシート」・・・・ P49

★日帰り利用の提出書類★

「日帰り利用申込書」・・・・・・・ P45 「利用者名簿・健康チェックシート」・・・・ P49

★その他の提出書類★

人でグルツル山百規人	
※食事・シーツ・教材等を注文する場合	
「食事・シーツ・教材等注文書」・・・・・・	P51
※レストランで食事をとる場合	
「食物アレルギー連絡一覧表」・・・・・・]	P53
※食物アレルギー該当者有りの場合	
「食物アレルギー個票」・・・・・・・」	P55
※バスの運行希望がある場合	
「バス運行希望申込書」・・・・・・・)	P57
※ゴムボート等海浜活動がある場合	
「海浜活動用 参加者名簿」・・・・・・]	P59

宿泊利用申込書(記入例)

利用団体												提出日	1: 0	月	2 日
ふりがな	かのやし	りつあか	ぐれしょ	うがっこ	う					స	りがな		しらたき	いろり	
団体名	鹿屋	市立赤	崩小	学校						代表	表者名	F	白滝	いろ	Ŋ
フリガナ			カゴ	シマケン	カノヤシ	ハナザト	・チョウア	カグレ							
住 所	〒891	-2396	鹿.	児島!	県鹿屋	市花	里町	赤崩	1-1			1			
電話番号	0	994–46	-2222		FAX番号		0994	-46-2	540	E-m	ailアドレ ス	×××	< ×@×	××	x.xx
担当者(引										_					
ふりがな	ਰ	こんたき :	たいよう		電話番号		0994	-46-2	222						
氏 名		万滝	太陽		携帯 電話番号	090)-××	× ×->	×××	(
利用情報												1			
利用経験	✓	あり	ロな		送迎バス		希望	あり🗸	希望なし	— 馬主耳	車台数	É	家用車		0 台
利用期間	令	和 3年	6月 4	日(金) ~ :	令和 :	3年 6月	月 6日	(日)				バス		0 台
宿泊日数	[2 泊	3 日] 至	间着予定時	間	16 B	寺 00	分	出発 ⁻	予定時間	1	0 時	00 3	分
利用目的															
宿泊施設	※宿泊	_					さい。								
		1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9日目	10日目	11日目	12日目	13日目	14日目
	本館														
	キャンプ		0												
宿泊形態	いろり角														
	太陽の家														
到田文白	新城海の		±□ 1 ¥b	<i>+ =</i> ¬ ¬	1 14	٠ ا ـ ١									
利用予定者数 ※最大予想人数を記入してください。															
利用者	未 小 中 高 等 等 が の 導入 導入 等 5 合 の 以員 2 以員 3 目 の 以目 3 目 の 以目 3 目 の の 以目 3 目 の の 以目 3 目 の の の の の の の の の														合
13713		学児	生	生	生	· 学 校	学学生 校生	· 校校 生生	学校	の 学) 関歳) 関歳	関 係	小計	計
						生	生		生	生	係以 者下	係以 者上	者	п	
	男性		23										2	25	
宿泊利用	女性		25										4	29	54
D.JB.L.T.L	男性			Ì											İ
日帰り利用	女性														
備考															
	D III 17 · -												. ⊥ 7¤ ±	15 F- #-	出る亡
【個人情報 <i>0</i> ※本申込書		_	に管理し	目的以	外の利用 [・]	や第三者	者への情	報提供(:	は行いませ	ŧん。		国立	.大隅青	少年目	然の家
						j.	拖設記入	欄							
受付日	受付者					% 5	チェック項 -						調プロ	バ	ス調整
		\$.7=	., =				[=# 4				
		システ 入力		白室 l振	月別 一覧	ホワイ ボート		数票 ァ	レルギー表	講師 依頼		市室 用			

日帰り利用申込書(記入例)

利用団体												提出日	: 5	月	2	日
ふりがな	かのやし	りつあれ	かぐれし。	ょうが	っこう					À	いりがな	L	らたき	いる	5 4	
団体名	鹿屋市	立赤	崩小	学校						代	表者名	白	滝	いろ	りり	
フリガナ			カゴ	シマケ	ンカノヤシ	ハナザ	トチョ	ウアカ	クズレ							
住 所	= 891	-2396	6 鹿リ	記島!	県鹿屋	市花里	但町	赤崩								
電話番号	099	94–46	-2222		FAX番号	()994-	-46-2	540	E-ma	ailアドレス	×××	(×@>	(××	×.:	××
担当者(引	率責任者	·)								_						
ふりがな	まん		たいよう	_	電話番号	()994-	-46-22	222							
氏 名	万	滝	太陽		携帯 電話番号	090-	××:	× ×->	< × × ×							
利用情報																
利用経験	J	あり	しなし	,	送迎バス		希望は	あり 🗸	希望なし	野主	車台数	自	家用車		1	台
利用期間			•	令和3	3年 6月6 日	(土)				mg	. +ux		バス		1	台
レストラン利用	J	あり	□ なし	, 3	到着予定時間]	9 ∄	寺 30	分	出発	予定時間	1	4 時	30	分	
利用目的																
利用予定者	首数 ※最	是大予:	想人数を	記入	してくださ	il،。									_	
利用者	所属	未就学児	小 学 生	中学生	高校生	教育学学	短期大計大学学生	専門学校生	特別支援学校生	その他の学生	以外)(指導員・関係者社会人29歳以下)	(指導員・関係者社会人30歳以上)	指導員·関係者	男女別小計		合計
	男性		23										2	25	T	54
日帰り利用	女性		25										4	29		04
			活動	力 7	プロ・	グラ	,	۵ (記	M	列)					
		午	前				午	後					夜			
	9	10			12 13	3 14 I		15 I	16 •	17	18 I	19 I	20 I	2	21 I	
晴天時		9:30 到着	10:00 草 スキ	_		13:00 プラホビ		4:30 出 発								
希望活動場所			草スキ-	一場		第1学習3	室									
雨天時			10:00 レク				·									
希望活動場所			PΗ													
備考					•											
【個人情報の ※本申込書の		_	に管理し目	的以外	外の利用や	第三者へ	の情報	報提供は	行いませ	ん。		国立	大隅青	少年	自然	の家

				施設記	2入欄				
受付日	受付者			※チェッ	ク項目			調プロ	バス調整
/		□ システム 入力	月別一覧	□ ホワイト ボード	食数票	アレルギー表	講師 依頼		

活動プログラム(記入例)

※ ※	1	希望活動場所	場所													団体名		重屋 市	立赤原	鹿屋市立赤崩小学校	
1 共 共 単	rut 88							出	動内	彸								利用人数	人数		
標準生活時间	占時间	起床(6:00)	(05:9~00:9)		朝のつどい(7:00)	00) 朝食(7:30~9:00)		昼食(12:00~	13:30)	タベのつどい(17:00)		夕食(18:00~19:30) 入浴(17:30~21:45)	~19:30) 入	.浴(17:30-		就寝消灯 (22:00)	(00:	宿泊	日帰り	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	備有
		9	7 朝食時間	8	9 10	11	12 昼1	昼食時間 13	3 14	15	16	17	18 夕食時間	時間 19	20	21	22				
9	擅 十					11:00			13:00	1	15:30		18:00	00 19:00	00:00	(<u>π</u> V Σ .	平 25		本館	
匹	K #					出金いの		新	相 計		草スキー	Ŋ	夕食	と		星座観察	-]	1		1 (-	
	7					りな		拳				ک ل			<u>=</u>	(重量)					
4	₩)					П	槲州		第1学習室	棚					天文広場	広場	N Š.	×车 29	_	□いろり庵	
Ш	熊										15:30				20:00		<u>-</u>	1		[
	К			1						13	プラホビー			ĺ	星座のパンコン学習	ノコン非路				乗の乗	
(祖	虚(ÁΠ Ψ	4 4 5 4	_	キャンプ。場	
	₩)									457	第1学習室	garl			第一部	第1学習室]	
	Ĺ	9	7 朝食時間	8	9 10	11	12 屋1	昼食時間 13	3 14	15	16	17	18 夕食時間	時間 19	20	21	22				
9	押ー		7:30	8:40	6:30					-	15:30 1	16:30			19:30	2	21:00	清 25		一本館	
町	Κt		の無無	州 深 健	万浦ハイキング	「キング	, T	非		#22	キャン・場着	野外炊飯]	4427 2744-		- ロキル] [
	í		ک ۵	極極								(サレー)			(講師依賴)	種)	7			大場の家	
വ	*	(k) Š.	× _车	_	□いろり庵	
Ш	熊				9:30				13:00	14:30					19:30		-	_		[
	K:				響	館内ポリエンテーリング			グラン・ション	キャンプ 場へ物製	書			- T	灯火のつどい	5				※ 6 世	
#	盤 ((講師依頼)	(áπ iljic	□ □ □	_	プキャンプ。場	
	₩)								H d						大広間						
		9	7 朝食時間	8	9 10	11	12 昼1	昼食時間 13	3 14	15	16	17	18 夕食時間	時間 19	20	21	22	_			
9	擅 十	6:30		要検討	00:6	10:30	12	12:00	13:30	14:30			••				<u>π</u> V Σ .	玉 车		■本館	
町	K 姞		野外炊飯	サイント	本館へ移動	クライミング		昼食	まとめ	別れの							<u></u>	Н		11 6 1 1	
			(和朝食)	小人						つどい											
9	*					ЬН			第1号	学習室							kJ Š.	文 车		□いろり庵	
Ш	熊													\neg						単の影	
Ĺ	大時																ÁILI	√ □ ;			
	*																iια				

~ 留意事項 ~

- ① 活動場所の調整を行うため、<u>利用日の1ヶ月前</u>までにご提出ください。 ※1ヶ月前までにご提出いただけない場合、他団体を優先とさせていただきますのでご注意ください。
 - 記入例を参照の上、太枠線内のみご記入ください。
- **⊘ ⊘**

- に動のできるだけは体的にご記入ください。第天時のプログラムも記入し、入退所時の出会い・別れのつどいを行いますのでご記入ください。また、活動希望場所もご記入ください。また、活動希望場所もご記入ください。また、活動希望場所もご記入ください。 (混雑が予想される場合、時間調整が必要とないますのでレストランをご利用の場合は、必ずレストラン利用希望時間をご記入ください。 (宿泊施設」欄は、該当する施設にチェックをつけてください。 (宿泊施設」欄は、該当する施設にチェックをつけてください。 と宝焼き、星座観察、キャンプファイヤー、灯火のつどい等で講師体頼(有料)をされる場合は、活動名の後ろに「(講師体頼)」と記入してください。 講師依頼をされない場合は「(自主)」とご記入ください。 900
 - **®**

利用者名簿・健康チェックシート(記入例)

利用期間 6月4日 ~ 6月6日

施設名 国立大隅青少年自然の家

【 2泊 3日 】

※太線枠(利用者名簿)のみご記入後、提出してください。

		利用者名			記入1を、: 入所前に記入		健康チュ	ニック欄	※入	所後、症	状がは	ある場合	のみ•	を付け	ける	
No.	利用	者氏名	性別	学年又は 年齢	入所時 体温(℃)	就寝時 体温(℃)	起床時 体温(℃)	体のだるさ(倦怠感)	咳	息苦しさ	のどの 痛み	鼻水・ 鼻づまり	頭痛	吐き気 ・嘔吐	下痢	その他
1	※担当責 万滝		男	42												
2	白滝	いろり	男	55												
3	中州	勝志	男	6年生												
4	山	将太郎	男	6年生												
5	横岳	恭二郎	男	6年生												
6	平岳	春	男	6年生												
7	妻 好	晴	男	6年生												
8	山田	岳	男	6年生												
9	海野	洋	女	6年生												
10	桜島	典子	女	6年生												
11	森永	春子	女	6年生												
12	安藤	なつ	女	2年生												
13	井山	秋子	女	6年生												
14	川田	冬美	女	37												
15																
16																
17																
18																
19																
20																

(注

- 1. 入所前(バスの乗車前)に、入所時体温を記入し受付時に 提出する。
- 2. 「体のだるさ(倦怠感)」から「下痢」までの欄には、症状がある場合に**√**を付ける。
- 3. 「新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン(令和2年 5月29日国立青少年教育振興機構)」の「3.(2)①」に記 載する症状がある場合は、利用団体と調整の上、退所い ただく。

[参考]

「新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン」(抜粋) (令和2年5月29日国立青少年教育振興機構)

- 3. 感染防止に対する施設運営の具体的対策
- (2) 利用者の安全確保のために各施設が実施すること。
- ①利用者に対し、以下に該当する場合は利用を禁止する。
 - ・37.5度以上の発熱がある場合
 - ・平熱比+1度以上の発熱がある場合
 - ・息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさがある場合
 - ・軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある場合
 - ・その他体調がすぐれない場合
 - ・過去2週間以内に、感染が引き続き拡大している国、地域 への訪問をしたことがある場合。

食事・シーツ・教材等注文書(記入例)

0994-46-2222

※ 利用予定日の1ヶ月前までに提出してください。

白滝 いろり

提出日:

0994-46-2540

5月 2日

団体	名	鹿屋市立赤前	小学校	
郵便番	号	891-2396	住所	鹿児島県鹿屋市花里町赤崩

TEL

.

担当者名

【 シーツ 】

受渡回数	初回
受渡月日	6/4
数量	54

2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目	8回目	9回目	10回目
/	/	/	/	/	/	/	/	/

【 本館レストラン食 】

E I MA T T T															
月日	6/	4 (金)	6/	′ 5 (土)	6/	′ 6 (日)	/	()	/	´ ()
区分	朝食	昼食	夕食	朝食	昼食	夕食	朝食	昼食	夕食	朝食	昼食	夕食	朝食	昼食	夕食
4歳以上の未就学児															
小 学 生		48	48	48				48							
中学生以上		6	6	6				6							
合 計		54	54	54				54							

【 野外炊飯 】

	NAM A			
月日	6/5 (±)	6/6 (日)
区分	□朝食・□昼食	 夕食	☑朝食•□昼食	[•□夕食
メニュー	カレーラ	イス	和朝重	复
数 量	54		54	
	8 人×	6 班	8 人×	6 班
加细式	6 人×	1 班	6 人×	1 班
班編成	人×	班	人×	班
	人×	班	人×	班
ま き	7 束		7 束	

【弁当】

FAX

<u> </u>	<u>-1 4 </u>			
月日	6/5	(±)
区分	□朝食・☑	昼食	· 🗌 🖇	タ食
弁当種類	おにき	きりも	半	
数量	1	00		
受渡時間	8	:30		

【麦茶】※水筒提供用です。1人あたり60円

		N 4 ****	1 - 1 3 35 15	., .,	0 1 1 1 2 3	, _	
	月日	/	´ ()	6/5	(±)
区分		朝食時	昼食時	夕食時	朝食時	昼食時	夕食時
受	渡				0		
数	量				54		

【その他教材等】

品 名	受渡月日	受取時間	数量	晴天時のみ	荒天時のみ	備考
りんごジュース	6/6	14:00	54			
革細工	6/5	13:00	48			
キャンプファイヤーセット	6/6	18:00	1	0		
ローソク (小)	6/6	18:00	10	·	0	

(特記事項)

食物アレルギー該当者 ☑ 有 Ⅲ 無 どちらかにチェックを入れ、無しの場合も別紙 「食物アレルギー連絡表」をご提出ください。

~留意事項~

- ① 利用予定日の1ヶ月前までにご提出ください。
- ② 食事について、「本館レストラン食」、「野外炊飯」及び「弁当」をそれぞれの欄に記入してください。
- ③ 野外炊飯は、「野外炊飯メニュー」(P12)を参照の上、献立等をご記入ください。 ※「班編制」は一班8人を基本としますが、端数がある場合は5~7人で編制ください。
- ④ 弁当は、「弁当メニュー」(P11)を参照の上、種類等をご記入ください。
- ⑤ 宿泊棟、太陽の家に宿泊する場合はシーツを使用していただきますので、数量をご記入ください。 (ア)シーツ洗濯費用は、3泊目までは交換不要で1人あたり「300円」となります。
 - (イ) 4泊以上の連泊の場合、4泊目ごとに交換が必要となり、交換毎に1人あたり300円のご負担となります。
- なお、その際は、「2回目」以降の欄も併せて必ずご記入ください。
 ⑥ 教材等について、「教材・活動用具等一覧」(P13)を参照の上、ご記入ください。
 なお、天候によるプログラム変更に伴い、使用する教材が異なってくる場合は、「晴天時のみ」又は「荒天時のみ」の欄いずれかに必ず「〇」印をご記入ください(天候に関係なく使用する場合は、記入不要です)。
- ⑦ 提出後の変更やご不明な点、お問合せは事務室へ連絡をお願いいたします。TEL:0994-46-2222 FAX:0994-46-2540

記入例

食物アレルギー連絡一覧表(重要)

国立大隅青少年自然の家(FAX 0994-46-2540)

利用者全員を対象に、利用日の1ヶ月前までに該当者がいない場合も「なし」に〇を付して本表を必ず提出してください。

メニューや使用食材にかかわらず、食物アレルギーに関するすべての情報をご提供願います。 期限内にご提出いただけない場合は、準備等の都合上対応できない場合があります。

				提出枚数	1/2 枚目
<u>提出日</u>	0000年0月0日	施 設記入欄	食堂連絡済	年月	3 日 印
団 体 名	おすみくんち野外活動	クラブ	TEL	0000-0	00-000
担 当 者	大隅 力男		FAX	0000-0	00-000
利用期間	0000 年 0月 0日((0) ~	0000 年	〇月	OB (O)
該当者	あり(医師により診断され、自宅や学		3客様の希望の対応	を下記から選	えんで下さい。
No. 該当者氏名	アレルケ (該当するすべてのアレルゲン食材にOをし [] 内にすべてごえください。)	てください。その		3場合は、 希望	対応 食堂記入欄
1 大隅 太郎	10 (卵)・乳・(小麦)・落花	芒生 • そば 	・かに・えび	(B)	(C) (D) B
緊急連絡先(氏名) 大隅力子	TelOOOO-00-0000 その他返	連絡事項 口の	中にイガイガ感や	唇の腫れ	
2 大隅 花子	8	さ生・とは	・かに・えび	(A)	(C) (D)
緊急連絡先(氏名) 大隅力子	TelOOOO-OO-OOO その他返	車絡事項 🗖	ライン製造の	うどん、ラー	メント回
3	卵 ・乳 ・ 小麦 ・落花 その他〔	芒生・そば		(A)	1+ 1**=\(\frac{1}{2}\)
緊急連絡先 (氏名)	Tel その他選	車絡事項	ていただ	一症状の詳細 いた結果、お ^を	客様の希望
4	卵 ・乳 ・ 小麦 ・落花 その他〔	住生・そば	かにの対応と	変わる場合が (B)	ございます。 (D)
緊急連絡先 (氏名)	Tel その世界	E 絡事項		l l	
5	卵・乳・小麦・落花	芒生・そば	・かに・えび	(A)	
50 A.) + (0 A.)	その他(+ 4D = + T)	(B)	(D)
緊急連絡先 (氏名) 	Tel その他返	里稻事頃			
備考	/その他連絡事	項等が	あれば記え	入くだる	さい。
(A) 持参品対応(アレルキ※食堂の冷蔵庫・冷凍庫での(B) 材料の一部を除去・作※エキスやコンタミネーショ 盛り付けた分のみのご提供※弁当については、外部注文 別途打合せをし、種類変更(C) 利用者が成分表を見な(D) 特に対応の必要なし・食物アレルギーで症状の重か・本表を基に、担当者が詳細を・この連絡表はアレルギー対応・当店では特定原材料7品目及	代替(アレルゲン食材を除いた食事を提供します) ことなりますので予めご了承ください。 はとなりますので予めご了承ください。 であアレルギー対応は出来かねますので ではは持参品での対応となります。 ながら自己判断で食べられる(利用団体の管理の下) ・人は、対応できない場合もあります。 ・確認するために連絡させていただきます。	の月合、しい確け合 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	堂利用欄】 〇日の時の分〇〇 せ時にNo. 1大II どの日のままでで した。 いた。いる点が 物等マヨネーズやド	関太郎さんのられないのか いのでしの道 がい返しの道 熱処理した¶	「卵」についるを代表者に確認格頂くようおりは食べられる

食物アレルギー個票(重要)

記入例

国立大隅青少年自然の家 (FAX 0994-46-2540)

安全な食事を提供するために必要な調査票です。保護者又は本人が正確に記入してください。 また、<u>食堂担当者から、直接、確認等の連絡をする</u>場合がありますので、御理解と御協力を お願いします。

提出日	<u>令和〇〇年</u>	三〇〇月〇〇日	施 設記入欄	食 堂連絡済	年	月	日	印
団 体 名	おおすみくん家園	野外活動クラブ	学年・組	5年·	1組			
氏 名	大隅 太郎		TEL	0000	0-00-0	000	0	
保護者氏名 大隅 力子 緊急連絡先 TEL								
(1) 医師	Fの診断を受け <i>た</i>	※ 幼児 ける医師の診断につ こことがありますか E明はありますか。		する項目				い。
[・学校生活管理指導表 ・診断書 ・食事指示書 ・その他 ()])]		
の食品に		社 について,該当す 工具体的に記入して 卵 乳・						
7	· の他							
(1) アナ	⁻ フィラキシーシ	/ョックを起こした	上経験があり はい (ますか。 年	月頃)		. (いいえ)
(2) 医卸	「から処方され <i>た</i>	と <u>エピペン</u> を持参し	,	+		tvi		いいえ
(3) 医師から処方された薬剤を持参しますか。 〔はい・いいえ 薬剤名 〔								
3 <u>希望する対応</u> について該当するものに○を付けてください。それ以外の対応を希望する場合は、下記の欄に具体的に記入してください。								
(A	持参品対応(B材料の一部を	と除去・代替	C	自己判断	D !	特に酉	記慮なし
希望する	以外の対応 対応を具体的に ください。							

TEL 0994-46-2683 FAX 0994-46-2618

エムエフエス(株)大隅店

【食物アレルギー問い合わせ先】

自然の家バス運行希望申込書(記入例)

※利用予定日の1ヶ月前までに提出してください。

※申込多数によりご希望に添えない場合がございますのでご了承ください。

※同日利用の各団体の希望時刻を調整の上,運行しますので,当日の他団体の活動状況や交通状況等により突発的に前後する場合がありますので, 予めご了承の上,お申し込みください。

団体名	鹿屋市立?	赤崩小	/学校	+☆		提出年月日	年5月2日
	子ども	10	农	かんかな	まんたき じろう	十分十	
乗車人員	H V V	2	佑	担当者 (引率責任者)	万滝 二郎	進治元 (携帯電話)	××××-×××-060

;	· 禁 * *				
}	運転者				
;	※ 車種	マイクロ 大型	マイクロ 大型	マイクロ 大型	マイクロ 大型
}	※ 所発				
	降車時刻	16:00	14:30		
	降車場所	大隅青少年自然の家	4:00 赤崩小学校		
	乗車時刻	08:6	14:00	:	:
	乗 車 場 所	日(金) 赤崩小学校	日(日)大隅青少年自然の家		
	運行希望日	6月5日(金)	(B) B (B)	() 目 目	() H H
		识	拟		

※ 本申込書に記入された情報は,利用に関する連絡及び事務処理のために利用いたします。

調プロ 事業推進係長

国立大隅青少年自然の家

バス調整

な送迎バス運行条件な

マイクロバス ★運行可能人数 大型パス

10名以上60名以内

● 当施設を8:30発~17:15着の範囲内

★運行可能時間

海浜活動用 参加者名簿 (カヌー) 記入例

※太枠の中を記入し、<u>活動日の1ヶ月前まで</u>に提出してください。

団 体 名	鹿屋市立赤崩小学	·校	引率責任者 万滝 太陽
活動日時	()年(6)月(7)日	✓ 午前・

活 期 口 吁	()年()月(
1	ユニット
緊急救助者	万滝 太陽
団 体 陸上監視員	川田 冬子
カヌー艇数	氏 名
	中州 勝志
1	米村 廉太郎
	14.1.148
	白山 太朗
2	横岳 信二
3	平 岳志 白滝 いろり
ى ا	日准 いつり
	桜島美
4	妻 好子
'	永田 春子
	藤山夏子
5	大田 秋子
6	
7	
8	
_	
9	
	<u> </u>
10	
	合計人数(11)人
	日刊八級(/人

/ Ц		1 12 //112		0 2 5 17 6 176 6 5 8
	2	ユニッ	 	
- H	緊 刍			
団体	陸上監視員			
カ	ヌー艇数		氏	名
	11			
12				
	13			
	4.4			
	14			
<u> </u>				
	15			
	15			
16				
17				
18				
	19			
	20			
		合計	人数()人

当施設スタッフ名簿1ユニット指導職員指導補助職員監視艇操船者

現地責任者	
管理棟責任者	
	2ユニット
指導職員	
指導補助職員	
監視艇操船者	

海浜活動用 参加者名簿 (ゴムボート) 記入例 ※本枠の中を記入し、活動日の1ヶ月前までに提出してください。

団 体 名	鹿屋市立	赤崩小学校					引率責任者	万滝	太陽
活動日時	()年(6)月(7)日	□ 午前 • ☑	午後	※該当する方に ✓ をつけてください。

	UPC ISE	1. 工外朋小子仅		51-	F 只 止 口	/J/电	/\\ P90	
活動日時		()年(6)月(7)日		午前 ・ 🗸	午 後	※該当する方に	▼ をつけてください。
※ 1 ユニットごとの	カ1艇に.	当施設の指導職員が同乗します。						
/K 1==/1220		ユニット			2	ユニッ	<u></u>	
取 刍				臣又 全	 息救助者		•	
50 75			団	7 7 7				
	監視員				上監視員		T. 17	
艇数	1		_	艇数	1	1	氏 名	
	1	中州勝志			1			
	2	米村 廉太郎			2			
	3	白山 太朗			3			
l 1	4	桜 島美		6	4			
'	5	妻 好子		U	5			
	6				6			
	7				7			
	8	# 5 5 5	<u> </u>		8			
	1	横岳 信二			1			
	2	平 岳志			2			
	3	永田 春子			3			
١ ,	4	藤山 夏子		7	4			
2	⑤	大田 秋子		7	(5)			
	6	白滝 いろり			6			
	7	1,5 0 3 7			7			
	8				8			
	1				1			
	2				2			
	3				3			
3	4			8	4			
3	5			0	5			
	6				6			
	7				7			
	8				8			
	1				1			
	2				2			
	3				3			
4	4			9	4			
· ·	5			Ū	5			
	6				6			
	7				7			
	8				8			
	1				1			
	2				2			
1	3				3			
5	4			10	4			
	5				5			
	6				6			
	7				7			
	8				8			
		合計人数(11)人	_			슫	計人数()人
			. IE	見地責任者				
1	414 I L ==		1 17	ᅜᄄᄝᄔᄱ	1			

						/ / /
	 当施設スタッフ名簿		現地責任者			
	当心政ペプグノ石海		管理棟責任者			
	1ユニット	1		2	2ユニット	
	14-71					
指導職員			指導職員			
指導補助職員]	指導補助職員			
監視艇操船者			監視艇操船者			

宿泊利用申込書

利用番	寻																	
利用団体															提出日	l :	月	日
ふりがな													స	りがな		-		
団 体 名													代	表者名				
ふりがな																		
郵便番号/住房	T																	
電話番号				•			FAX番号						E−ma	iIアドレス				
担当者(引	率責	任者)															
ふりがな							電話番号											
氏 名							携帯 電話番号											
利用情報					_													
利用経験			あり	ロな	L		送迎バス		希望	あり 🗌	希望なし	ر	駐主	車台数	É	家用車		台
利用期間	令:	和	年	月	日() ~ :	令和	年	月	日()		g			バス		台
宿泊日数	[泊	日]	到	着予定時	間	B	寺	分		出発	予定時間		時	3	ને
利用目的																		
宿泊施設	※宿	泊場	易所のと	ころに	"O	"を	記入し	てくだ	さい。									
			1日目	2日目	3日		4日目	5日目	6日目	7日目	8日目	9	日目	10日目	11日目	12日目	13日目	14日目
	本																	
	-	プ場																
宿泊利用	いろ																	
	太陽					_												
THE RES	新城港		3 +	- 1 M/L	<u> </u>		1 - 118											
利用予定	<u>有致</u>	※市	支 大	人致	を記. I		してくだ	<u>さい。</u>						->-	÷1			
			+					中 等	高 等短	専専	特 別		その	○社 指会	(社 指会	指 導 員	男	
利用を	皆所属		就	小 学	中 学		高 校	教育	専期大 門大学	門修	支援		の 他	導人 以員 2 外 · 9	以 導 引 の の の の の の の の の の の の の	員・	女	合計
4,011	コ / / / / / / / · · · · · · · · · · · ·		学 児	生	生		生	学	学学生	校校	学		の 学) 9 関歳) 関歳	大	小計	計
								校 生	校生 生	生生	校 生		生	係以 者下	係以 者上	係 者	āΤ	
	Ē	男性																
宿泊利用	<u> </u>	女性				H												
		男性			<u>. </u>													
日帰り利用		女性				┪												
備考																		
【個人情報の										+= I= ···					国立	大隅青	少年自	然の家
※本申込書	の個人	.情報(は適正に	管理し	目的以	人外	トの利用さ	ア第三者	すへの情	報提供に	ま行いませ	さん	0					
									拖設記入								ī	
受付日	受付:	者						**	チェック項				_		_	調プロ	バ	ス調整
/			システム		」 白室		月別	ホワイ	「 ト 食数	 %-	レルギー表		講師	講館	市室			
			入力		 振		一覧	ボード		,	レルモー衣		依頼		用			

日帰り利用申込書

क्री का अ				$\overline{}$											
利用番															
利用団体	<u> </u>									-	11484	提出日	3:	月	日
ふりがな											りがな				
団体名										代	表者名				
ふりがな															
郵便番号/住	所 干														
電話番号			•		FAX番号					E-ma	iiアドレス				
担当者(引率責任者	首)													
ふりがな					電話番号										
氏 名					携帯 電話番号					1					
利用情報	₹				· OHA HA J					_					
利用経験		あり	なl	,	送迎バス			あり <u></u>	希望なし			É	ョ家用車		台
利用期間			令和	 〕 年	. 月	日()	_		馬主	車台数		バス		台
レストラン利	用	あり			着予定時間			 寺	分	出発	予定時間		——— 時		
- 11 52 13		0,7			ing i Acrili			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	/,	1170	1 70-11-1		H.)		,,
利用目的															
利用予定		最大予想	見人数を	お記入	してくだる	ない。									
13710 3 70		1		107		中	高		特	Z	(社 指会	社	指		
		未	小	中	高	等 教	等短 専期大	専専 門修	別	そ の 他	指云 導人 以昌。	指云 導人。	導員	男女	_
利用	者所属	未就学:	学生	中 学 生	高 校 生	育学	門大学学生	学学 校校	支援学校	他 の 学	外 • 9	外 0	. 88	別小	合計
		児	_	_		· 校 生	校生生生	生生	· 校 生	学生) 関歳 係以) 関歳 係以	IT	計	
	男性						_				者下	者上	п		
日帰り利用															1
						_	<u> </u>	A ** .							
					活重		<u> </u>	<u>ク</u>	<u>フム</u>	<u> </u>					
		午	前				午	後					夜		
	9	10	11	-	12 1	3	14	15	16	17	18	19	20	2	1
	`					<u>I</u>	•								
晴天時															
一 希望活動場	所														
雨天時															
希望活動場	所														
備考															
1佣 そ	i														
	の取扱につ								_	_	_	国立	大隅青	少年自	然の家
※本申込書	書の個人情報	は適正に	管理し	目的以を	トの利用や	第三都	るへの情!	報提供に	は行いませ	ん。					
					施設記						1				
受付日	受付者				※チェッ					調プロ	バス	調整			
/		システム	_ 	_	ホワイト	食数票		」 ギー表	講師						
		入力			ボード		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	¬	依頼						

H					(切り)	(切りはなしてご使用ください)	3ください)	
1万里		石型ノロソフム				提出日:	月	Ш
*	活車 二	。。(0)は「1)を「1)を「1)を「1)を「1)を「1)を「1)を「1)を「1)を「1)を	団体名					
標準生活時間	時間		(00.0	利用人数	数	宿泊場所	備	
	世	全度(12.00~13.30) シヘのラとい(17.00) タ皮(10.00~13.30) - -	2		_	:		
	用天時]	7世			 		
町	朱		枚氧			本物の外 いろり庵		
Ш	荒天時		<u>H</u>			無 無		
	朱		沛			また7番		
	晴天	6 7 朝食時間 8 9 10 11 12 昼食時間 13 14 15 16 17 18 夕食時間 19 20 21 :	22			本館		
町	生 (#			二太陽の家		
	雅 熊		▼型			□いろり庵□		
Ш	K 時		合計			一年の多 一年の今 一十十八。		
\ 	₩		ā		_	1		
	晴天時	6 7 朝逸時間 8 9 10 11 12 昼逸時間 13 14 15 16 17 18 夕逸時間 19 20 21 :	22			本館十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二		
町	朱		牧车			人を必ずることのよう		
Ш	荒天時		<u>d</u>			東の影響を表現しています。		
<u> </u>	朱		ijiα			影バイナー		
	晴天時	6 7 朝食時間 8 9 10 11 12 昼食時間 13 14 15 16 17 18 夕食時間 19 20 21 :	22 油 工			本		
町	生		女 女 本			□ 太陽の家□ いろり庵		
Ш	荒天時	·:	₫ ⟨□;			第の際		
	朱		福			サインン場		
*	· **	→ 希望活動場所				国立大隅	国立大隅青少年自然の家	の

利用者名簿・健康チェックシート

利用期間 月 日 ~ 月 日 施設名 国立大隅青少年自然の家

【 泊 日 】 団体名

※太線枠(利用者名簿)のみご記入後、提出してください。

	利用者名			入所前に記入				闌 ※	入所後、	症状が	ある場合	このみ	/を付	ける	
No.	利用者氏名	性別	学年又 は年齢	入所時 体温(℃)	就寝時 体温(℃)	起床時 体温(℃)	体のだるさ(倦怠感)	咳	息苦しさ	のどの 痛み	鼻水・ 鼻づまり	頭痛	吐き気 •嘔吐	下痢	その他
1	※担当責任者														
2															
3															
4															
5															
6															<u> </u>
7															
8															
9															
10															
11															
12															
13															
14															<u> </u>
15															
16															
17															<u> </u>
18															
19															<u> </u>
20															

(注

- 1. 入所前(バスの乗車前)に、入所時体温を記入し受付時に 提出する。
- 2. 「体のだるさ(倦怠感)」から「下痢」までの欄には、症状がある場合に**√**を付ける。
- 3. 「新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン(令和2年 5月29日国立青少年教育振興機構)」の「3.(2)①」に記 載する症状がある場合は、利用団体と調整の上、退所い ただく。

[参考」

「新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン」(抜粋) (令和2年5月29日国立青少年教育振興機構)

- 3. 感染防止に対する施設運営の具体的対策
- (2) 利用者の安全確保のために各施設が実施すること。
- ①利用者に対し、以下に該当する場合は利用を禁止する。
 - ・37.5度以上の発熱がある場合
 - ・平熱比+1度以上の発熱がある場合
 - ・息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさがある場合
 - ・軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある場合
 - ・その他体調がすぐれない場合
 - ・過去2週間以内に、感染が引き続き拡大している国、地域 への訪問をしたことがある場合。

食事・シーツ・教材等注文書

※ 利用予定日の)1ヶ月前ま	でに提出	してく	ださい	0						提出	出日:		月	日
団体名		12 =r													
郵便番号		住 所								.					
担当者名			TE	L					FA>						
【 シーツ 】 受渡回数 初回	2回目	3回		4回目	5回日	=	6回目	7.5	11目	80		9回	—	10回目	_
受渡月日	→ ⊢	/		4EEE				7 🕒		001		30		10EH	\dashv
数量															
	 ラン食 <u>】</u>														
月日		()	/	()	/	()		/	()	/	()
区 分 4歳以上の未就学児	朝食 昼1	食 夕食	朝食	昼食	夕食	朝食	昼食	夕食	朝:	食 昼	食	夕食	朝食	昼食	夕食
小 学 生									╫						
中学生以上															
								<u> </u>					<u> </u>	<u> </u>	
【 野外炊飯 】		()		()	/	(١	Т	/	()		()
区分	· ·	食・□夕食	□朝食・	、 ·□昼食・	, □夕食		□昼食	, i∏夕£	₹ □朝	~ 食・∏』	、 ≧食·「	ノ つ _{夕食}	朝食	、 ·□昼食·	<i>,</i> □夕食
メニュー															
数量	人×	班		人×	班		人×	班		人×		班		人×	班
班 編 成	人×	班		人×	班		人×	班		人×		班		人×	班
	人×	班		人×	班		人×	班		人×		班		人×	班
					7)1							2/1			
ま き ※ 軍手、食器用洗		東 東 用クレンザ	ー、スプ	束	·	け用新聞	束				束	-	でご準値	束	
		束	<u>ー、ス</u> オ	束	·	け用新聞	束				束	-	でご準備	束	
※ 軍手、食器用洗	売剤、鍋・釜 原	東 用クレンザ ()	/	束	·	/	紙、マ	ッチ、ノ	ふきん	<u>. ゴミ</u>	東 袋は1	各団体 [*]	/	束	
※ 軍手、食器用券 【 弁 当 】 月 日	売剤、鍋・釜 原	束	/	東 パンジ、 (焚きつ!)	/	束	ッチ、ノ	ふきん	<u>. ゴミ</u>	東 袋は1	-	/	東 <u>iくださ</u> ()
※ 軍手、食器用洗	売剤、鍋・釜 原	東 用クレンザ ()	/	東 パンジ、 (焚きつ!)	/	紙、マ	ッチ、ノ	ふきん	<u>. ゴミ</u>	東 袋は1	各団体 [*]	/	東 <u>iくださ</u> ())
※ 軍手、食器用洗 【 弁 当 】 月 日 区 分	売剤、鍋・釜 原	東 用クレンザ ()	/	東 パンジ、 (焚きつ!)	/	紙、マ	ッチ、ノ	ふきん	<u>. ゴミ</u>	東 袋は1	各団体 [*]	/	東 <u>iくださ</u> ())
 ※ 軍手、食器用洗 【 弁 当 】 月 日 区 分 弁当種類 数 量 受渡時間 【 麦 茶 】※7 	売剤、鍋・釜 原	東 クレンザ () 食・	/ □朝食·	東 <mark>ペンジ、</mark> (· □昼食・	焚きつ!)	/	紙、マ	ッチ、ノ	ふきん	<u>. ゴミ</u>	東 袋は1	各団体 [*]	/	東 <u>iくださ</u> ()
※ 軍手、食器用洗 【 弁 当 】 月 日 区 分 弁当種類 数 量 受渡時間	朝食・ 屋	東 クレンザ () 食・□夕食 す。1人 ()	/ □朝食・ 5たり6	東 パンジ、 (・	焚きつ!	/ 朝食・	東 紙、マ (((((((((((((((((((ツチ、) ・□夕館	き一朝	、ゴミ:: / 食·□⊑	東 袋は (軽食・[各団体) タ食	/ 朝食	東 () ・	い。) ·□夕食)
 ※ 軍手、食器用洗 【 弁 当 】 月 日 区 分 弁当種類 数 量 受渡時間 【 麦 茶 】※7 月 日 区 分 変 	-剤、鍋・釜 原 / □朝食・□昼	東 クレンザ () 食・□夕食 す。1人 ()	/ □朝食・ 5たり6	東 パンジ、 (・	焚きつ!	/ 朝食・	東 紙、マ (((((((((((((((((((ツチ、) ・□夕館	き一朝	、ゴミ:: / 食·□⊑	東 袋は (軽食・[各団体) タ食	/ 朝食	東 () ・	い。) ·□夕食)
 ※ 軍手、食器用洗 【 弁 当 】 月 日 及 弁当種類 数 量 受 液 数 量 	・割、鍋・釜戸 一朝食・□昼 K筒提供用で 朝食時 昼食	東 クレンザ () 食・□夕食 () 時 夕食時	/ □朝食・ 5たり6	東 パンジ、 (・	焚きつ!	/ 朝食・	東 紙、マ (((((((((((((((((((ツチ、) ・□夕館	き一朝	、ゴミ:: / 食·□⊑	東 袋は (軽食・[各団体) タ食	/ 朝食	東 () ・	い。) ·□夕食)
 ※ 軍手、食器用洗 【 弁 当 】 月 日 区 分 弁当種類 数 量 受渡時間 【 麦 茶 】※7 月 日 区 分 変 	・割、鍋・釜戸 一朝食・□昼 K筒提供用で 朝食時 昼食	東 クレンザ () 食・□夕食 () 時 夕食時	/ □朝食· 5たり6 朝食時	東 パンジ、 (・	焚きつ!	●朝食・	東 紙、マ (((((((((((((((((((ッチ、 /) ・□夕食	ま■朝食	、ゴミ:: / 食·□⊑	東 袋は (軽食・[各団体) タ食	朝食明食時	東 () ・	い。) ·□夕食)
 ※ 軍手、食器用洗 【 弁 当 】 月 日 区 分 弁当種類 数 量 受 渡 数 量 【 そ の 他 者 	翻、鍋・釜 朝食・□昼 財食・□昼 朝食時 昼食	東 クレンザ () 食・□夕食 タ食時	/ □朝食· 5たり6 朝食時	東 パンジ、 (食・ (食・	焚きつ に)	●朝食・	(食 () () () () () () () () ()	ッチ、 /) ・□夕食	ま■朝食	、ゴミ:: / 食·□⊑	東 袋は (軽食・[各団体) タ食 り食時	朝食明食時	東 () ・	い。) ·□夕食)
 ※ 軍手、食器用洗 【 弁 当 】 月 日 区 分 弁当種類 数 量 受 渡 数 量 【 そ の 他 者 	翻、鍋・釜 朝食・□昼 財食・□昼 朝食時 昼食	東 クレンザ () 食・□夕食 う食時 ラ食時	/ □朝食· 5たり6 朝食時	東 パンジ、 (食食・) (食食・) (食時)	焚きつ に)	●朝食・	(食 () () () () () () () () ()	ッチ、 /) ・□夕食	ま■朝食	、ゴミ:: / 食·□⊑	東 袋は (軽食・[各団体) タ食 り食時	朝食明食時	東 () ・	い。) ·□夕食)
 ※ 軍手、食器用洗 【 弁 当 】 月 日 区 分 弁当種類 数 量 受 渡 数 量 【 そ の 他 者 	翻、鍋・釜 朝食・□昼 財食・□昼 朝食時 昼食	東 クレンザ () 食・□夕食 ・□夕食 ・□夕食 ・□夕食	/	東 パンジ、 (食) (食) (食) 取時間 : : : : : : : : : : : : : : : : : : :	焚きつ に)	●朝食・	(食 () () () () () () () () ()	ッチ、 /) ・□夕食	ま■朝食	、ゴミ:: / 食·□⊑	東 袋は (軽食・[各団体) タ食 り食時	朝食明食時	東 () ・	い。) ·□夕食)
 ※ 軍手、食器用洗 【 弁 当 】 月 日 区 分 弁当種類 数 量 受 渡 数 量 【 そ の 他 者 	翻、鍋・釜 朝食・□昼 財食・□昼 朝食時 昼食	東 クレンザ	/	東 パンジ、 (食・ ・ 」 昼食・ 取時間 :	焚きつ に)	●朝食・	(食 () () () () () () () () ()	ッチ、 /) ・□夕食	ま■朝食	、ゴミ:: / 食·□⊑	東 袋は (軽食・[各団体) タ食 り食時	朝食明食時	東 () ・	い。) ·□夕食)
 ※ 軍手、食器用洗 【 弁 当 】 月 日 区 分 弁当種類 数 量 受 渡 数 量 【 そ の 他 者 	翻、鍋・釜 朝食・□昼 財食・□昼 朝食時 昼食	東 クレンザ () 食・□夕食 ・□夕食 ・□夕食 ・□夕食	/	東 パンジ、 (食) (食) (食) 取時間 : : : : : : : : : : : : : : : : : : :	焚きつ に)	●朝食・	(食 () () () () () () () () ()	ッチ、 /) ・□夕食	あきん 朝朝 朝のみ	/ 食・□昼	東 袋は (() () () () () () () () () (各団体) タ) 食	/ 食 / 時 考	東さくださ(食食・) ·□夕食
 ※ 軍手、食器用洗 【 弁 当 】 月 日 区 分 弁当種類 数 量 受 数 量 【 そ の 他 者 	翻、鍋・釜 朝食・□昼 財食・□昼 朝食時 昼食	東 クレンザ () 食・□夕食 ・□夕食 ・□夕食 ・□夕食	/	東 パンジ、 (食) (食) (食) 取時間 : : : : : : : : : : : : : : : : : : :	焚きつ に)	●朝食・	(食 () () () () () () () () ()	ッチ、 /) ・	ま 朝朝 朝 朝 朝 東 朝 東 朝 東 東 の み り まん か まん	プログラングラング	東 袋 (食・ (食 ・)	各団体) 食) 食 「 の は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	/ 食 / 時 考	東さ (食) 「食 」 「 「 」 「 「 」 「 「 」 「 」 「 「 」 「 」 「) ·□夕食 夕食時
 ※ 軍手、食器用洗 【 弁 当 】 月 日 区 分 弁当種類 数 量 受 数 量 【 そ の 他 者 	翻、鍋・釜 朝食・□昼 財食・□昼 朝食時 昼食	東 クレンザ () 食・□夕食 ・□夕食 ・□夕食 ・□夕食	/	東 パンジ、 (食) (食) (食) 取時間 : : : : : : : : : : : : : : : : : : :	焚きつ に)	●朝食・	(食 () () () () () () () () ()	ッチ、 /) ・	あきん 朝朝 朝のみ	プログラングラング	東 袋 (食・ (食 ・)	各団体) 食) 食 「 の は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	/ 食 / 時 考	東さくださ(食食・) ·□夕食 夕食時

食物アレルギー連絡一覧表(重要)

国立大隅青少年自然の家(FAX 0994-46-2540)

利用者全員を対象に、利用日の1ヶ月前までに該当者がいない場合も「なし」に〇を付して 本表を必ず提出してください。

メニューや使用食材にかかわらず、食物アレルギーに関するすべての情報をご提供願います。 期限内にご提出いただけない場合は、準備等の都合上対応できない場合があります。

		期限	内にご提	出いた	だけな	い場合は、🧵	集備等の	D都合上	対応7	できな	い場合な	があり	つます	<i>f</i> .				
														提出	枚数		/	枚目
	提	出	日		年	月	В	-	施記	設 入欄	食堂連	絡済		年	Ξ,	月	В	ЕД
J		体	名									-	ГЕЬ					
担		当	者									F	AX					
利	J F	用 期	間		年	月		()	~	,	年		月		()
		該当	者	あり	(医師に	こより診断さ	され、E	自宅や学	校等	で除去	らされて	いる	方の	み下記	に記	<u>入</u>)	• 7,	しる
No.	Ē	該当者	氏名	年齢		áするすべてのア 〕内にすべてご					その他のアレ	ルゲン	′食材力	がある場合	希望	対応	食営	堂記入欄
1								• 落花	生 •	そば	・かに	• え	ゾ			(C)		
						その他〔)		(B)	(D)	L	
緊急連絡	各先(氏名)		1	Tel	60 W	.1.=	その他連		74	ナルー		7 III		17.5	(0)	_	
2						卵・乳その他〔		5 • 洛化	3生 •	そは	・かに	• え())		' '	(C)		
緊急連絡	各先(氏名)			Tel	20010 (その他連	絡事項						1 (0)			
						卯・乳	• 小麦	L - ぎゃ 落れ	· 注:•	そば	かに	• えī	ブ		(A)	(C)	Г	
3						その他〔)		(B)	(D)		
緊急連絡	各先(氏名)			Tel			その他連	絡事項									
4								き・落布	· 生	そば	・かに	• え	グ			(C)		
E7 (2.) ± //	5 th /				T ,	その他〔		3 a ///-	//D==-T)		(B)	(D)	L	
緊急連絡	谷先(氏名)		1	Tel	6D 57	, l > =	その他連		フゴ	カルー		7 11"		Tas	(0)	_	
5						ッ・ _乳 その他〔		支 • 洛仙	5生 •	ては	・かに	• \(\chi \)	<i>)</i> ,			(C) (D)		
緊急連絡	各先(氏名)		!	Tel			その他連	絡事項						<u>!</u>			
	備	:	考		1													
全望 /	ত ক্যা	応を下	記の由から	選んで	「発望が!	応」欄に○を	オレアく	ださい		【食	堂利用欄							
(A) % (B) % (B) % (C) (D) で食本本	持の材ス付に打 利特 レ基	婦はの はの 力に 力に 力に 力に は はの 力に は はの は はの は はの は はの は はの は はの は はの に はの に はの に はの に はの に はの に はの に はの に はの に はの に はの に はの に はの に はの に はの に はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの はの は はの はの は は は は は は は は	「アレルキ 冷凍庫での 『を除去・代 『ミネーシみのご提供文 、 外種類変を見な な分表を見な の必要なし 『症状の重い	一症状が 保 替 かとのまた とのまか 人確認 は認す は認す	が重い又にを 熱対がかた代 対対がかた代 会のですった。 会のでものできる。 のできる。 できる。 できる。	*アレルゲン食: 希望する。 *材を除いた食: 替え対応の方に めご了承くださ が応は出来かねます 対応となります ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	材が多い 事を提供 は い。 ますので す。 用団体の ます。) します) 管理の下)										

- 53 -

・当店では特定原材料7品目及び特定原材料に準ずる20品目の食材を使用しています。

アレルギー問い合わせ先 エムエフエス(株)大隅店 TEL 0994-46-2683 FAX 0994-46-2618

食物アレルギー個票(重要)

国立大隅青少年自然の家 (FAX 0994-46-2540)

安全な食事を提供するために必要な調査票です。保護者又は本人が正確に記入してください。 また、食堂担当者から、直接、確認等の連絡をする場合がありますので、御理解と御協力を お願いします。

お願いし	ます	ト。									
提 出	日	令和	年	月	日	施 設 記入欄	食 堂 連絡済	年	月	日	印
団体	名					学年・組					
氏	名					TEL					
保護者氏	名					緊急連絡先 TEL					
(1) 💆	€師の		けたこ	ことがあ	診断につりますか	見および児童 ついて,該当 。	する項目		けて・	くださいい	らい。 いえ]
[•	学校	·	指導詞	長・診	·断書 •	食事指示書	・その	他()]
		デン食材	欄に引		<u> </u>	てください。	花生・	そば・	かし	Z •	えび
					[と経験がありはい (月頃)		•	いいえ
		いら処方さ いら処方さ			_			[17	ţ()	•	いいえ
							薬剤	〔 <i>i</i> 。 名 〔	はい	•	いいえ
		<mark>6対応</mark> につ F記の欄に)を付けてく ごさい。	ださい。	それ以外	-の対	芯を希	言望する
[A	持参品対応	<u> </u>	3 材料	の一部を	☆除去・代替	C	自己判断	D	特に	配慮なし
	る対	外の対応 応を具体的	内に								

【食物アレルギー問い合わせ先】 エムエフエス(株)大隅店 TEL 0994-46-2683 FAX 0994-46-2618

(切りはなしてご使用ください)

自然の家バス運行希望申込書

※利用予定日の1ヶ月前までに提出してください。

※申込多数によりご希望に添えない場合がございますのでご了承ください。

※同日利用の各団体の希望時刻を調整の上,運行しますので,当日の他団体の活動状況や交通状況等により突発的に前後する場合がありますので, 予めご了承の上,お申し込みください。

名				提出年月日	令和	中	町	Ш
_	子ども	名	ふりがな	十 % 中				
	(小,十二级下)			温智光				
	人 人 (中学生以上)	名	担当者 (引率責任者)	(携帯電話)				

		オ マイクロ									Ří E
		マイクロ大型								町	判
		マイクロ 大型						() =	闰	貝
※ * *	運転者	車標	※ 所発	降車時刻	降車場所	乗車時刻	乗 車 場 所		5	運行希	河

バス調整 調プロ 事業推進係長

な送迎バス運行条件な

マイクロバス 大型バス

★運行可能人数

10名以上60名以内

■ 当施設を8:30祭~17:15着の範囲内

★運行可能時間

キリトリ

海浜活動用 参加者名簿 (カヌー)

※太枠の中を記入し、<u>活動日の1ヶ月前まで</u>に提出してください。

団体名						引率責任者			
活動日時	()年()月()日	□ 午前• □]午後 ※該当する方に	こりをつけてく	ださい。
	1.	ユニット				2	ユニット		
五						緊急救助者			
団 体 陸上監					団体	陸上監視員			
カヌー艇		氏	名		カ	ヌー艇数	氏	名	
						,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			
l 1						11			
2						12			
							İ		
3						13			
4						14			
5						15			
6						16			
_									
7						17			
8						18			
		<u> </u>							
						10			
9						19			
					-				
10						20			
10						20			
		<u> </u>	\ 1				<u> </u>		
		合計人数()人	l			合計人数(人
214	体記	 スタッフ名簿			現地貢	責任者			
=	心心心又。	ハノソノロ将	-		管理棟	責任者			
	1	ユニット					2ユニット		
指導職員						職員			
指導補助職員						i助職員			
監視艇操船者					監視艇	操船者			

海浜活動用 参加者名簿 (ゴムボート) ※太枠の中を記入し、<mark>活動日の1ヶ月前まで</mark>に提出してください。

団 体 名					引率責任者	
活動日時	()年()月()目	□ 午前 • □ ⁴	午後 ※該当する方に 🗸 をつけてください。

※ 1 1-wk デレの 1 解に 当体設の指道職員が同乗します

※1ユニットごと	:の1艇に、	当施設の指導職員が同乗します。
		ユニット
EH 428	急救助者	
陸	上監視員	
艇数		氏 名
	1	
	2	
	3	
1	4	
'	(5)	
	6	
	7	
	8	
	1	
	2	
	3	
0	<u>4</u> <u>5</u>	
2	(5)	
	<u>6</u>	
	(7)	
	8	
	1	
	(2)	
	(3)	
	4	
3	5	
	6	
	7	
	8	
	1	
	2	
	3	
_	4	
4	5	
	6	
	7	
	8	
	1	
	2	
	3	
	4	
5		
	5	
	6	
	7	
	8	▲計 ↓ ※ / / / / / / / / / / / / / / / / / /
		合計人数()人

2ユニット					
緊急	 陝助者				
THE ST.	監視員				
艇数		氏	名		
	1				
	2				
	3				
	4				
6	5				
	6				
	7				
	8				
	1				
	2				
	3				
_	4				
7	5				
	6				
	7				
	8				
	1				
	2				
	3				
	4				
8	5				
	6				
	7				
	(8)				
	(1)				
	2				
	3				
9	4				
	5				
	6				
	7				
	(8)				
	1				
	<u>(2)</u>				
	<u>2</u>				
40	4				
10	5				
	6				
	7				
	8				
		合計人	数()人	

当施設スタッフ名簿					
1ユニット					
指導職員					
指導補助職員					
監視艇操船者					

	<u> </u>
現地責任者	
管理棟責任者	
	2ユニット
指導職員	
指導補助職員	
監視艇操船者	

国立大隅青少年自然の家 ハイキングコース 登山・ハイキング全体図 おおのがらだけ 大箆柄岳 標高1.237m Ш 舗装道路 ==== 林道 …… 通行不可 1.110m このがらだけ **小箆柄岳** 標高1.149m ※天候等により通行できないコースが発生し ますので、必ず自然の家に連絡確認をお願 いします。 880m スマン峠 妻岳 標高<u>1.14</u>5m ふたごだけ 二子岳 標高1.107g はだけ横岳 ひらだけ **平岳** 960m 標高1.102m 1.450m 妻岳分岐点 34) はくさん **白山** 標<u>高795</u>m 840m めいのおりんどう 鳴之尾林道 おんたけ **御岳** 標高1.182m 1.0100 940m Liste 白滝 í24) 1.170m 1.100m 470m 850m ____3.890m 23 • 1.550m 200m 高塚林道 万滝 2.250m みねこしりんどう **峰越林道** がいのおぼくじょう 1.200m 鳴之尾牧場 510m ・・・・・・・・・ めいのおぼくじょう 1.950m 800m 650m 13 **6** 450m あかまつたき 15 10 1.200m 300m 落差30m 00m 280m 350m ¹200m 9 370m 14) (I) VOLT 270m **2**80m 2.100m 400m 3 4.500m 1.300m 馬形川 750m 1.200m 自然の家ハイキングコース早見表 2.800m $\boxed{1 \rightarrow 2 \rightarrow 3 \rightarrow 11 \rightarrow 17}$ 2 錦江湾眺望 ① → キャンプ場 150m 1.130m 150m 館 $(1) \rightarrow (2) \rightarrow (3) \rightarrow (1) \rightarrow (4)$ 250m 1.000m ⑤ → ⑥ → 万滝 \500m 2.400m 1.000m 1 白 滝 (右回り) ① → ⑧ → ⑱ → ⑨ → 白滝 $(1) \rightarrow (8) \rightarrow (9) \rightarrow (10) \rightarrow (19)$ (左回り) **8~⑩ 通行不可** 白滝 **」 (**防火用水 キャンプ場 → とんがり山 → ① 高須川 錦江湾眺望 $\rightarrow (17) \rightarrow (16)$ とんがり山 \rightarrow (11) \rightarrow (4) \rightarrow (5) \rightarrow (6) プ 2.280m 万 滝 場 → 万滝 国道220号藏 کہ مرہال o (آo o (آo o o (آo o) 横岳 新城海の家 → ③1 → ③2 → 横岳山頂 至 鹿屋方面 $(1) \rightarrow (8) \rightarrow (9) \rightarrow (10) \rightarrow$ 至 佐多方面 鳴之尾牧場 鳴之尾牧場 **8~⑩ 通行不可** ② → ③ → 御岳山頂

-63 -

御岳

キャンプ場

(鳴之尾牧場 → ②6) → ②5) → ③5)

本館 → 太陽の家 → ①

② → 舗装道路 → キャンプ場

緊急時の対応・避難経路について

緊急時の避難場所はつどいの広場です。

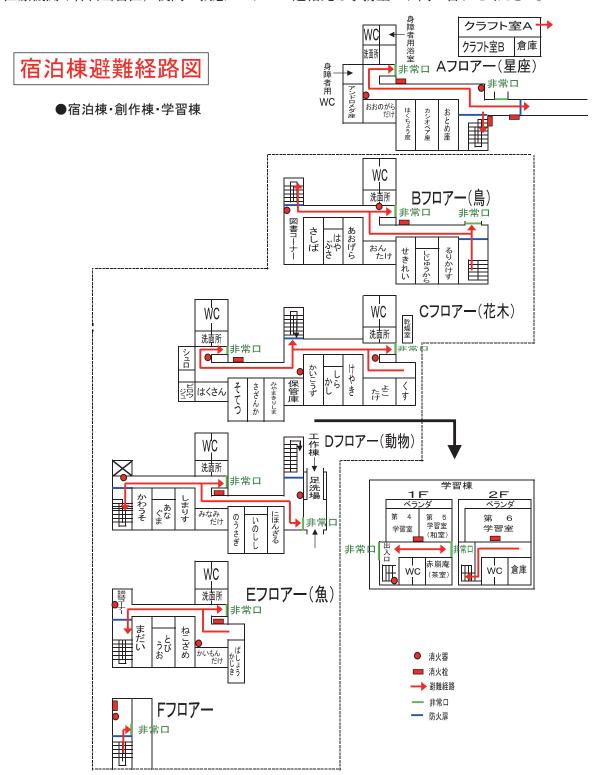
引率者は活動前に避難経路を確認し、団体のみなさんに周知してください。 災害や火災が発生したときは、放送により避難連絡いたします。

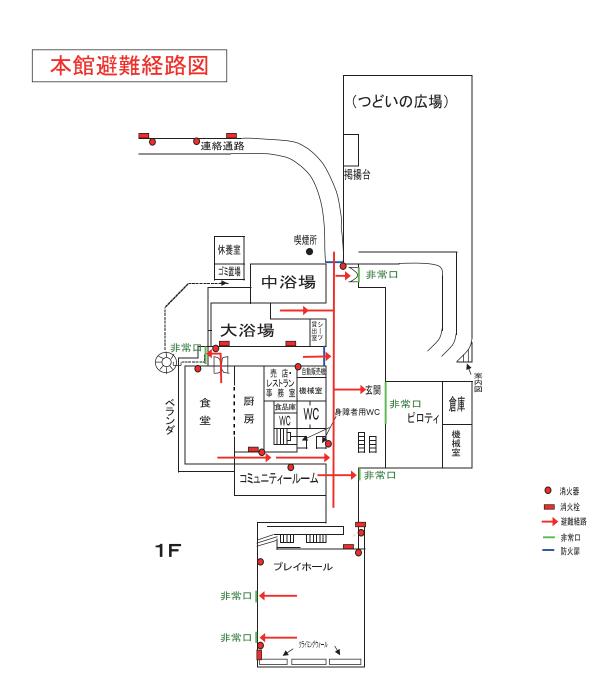
<事務室への連絡>

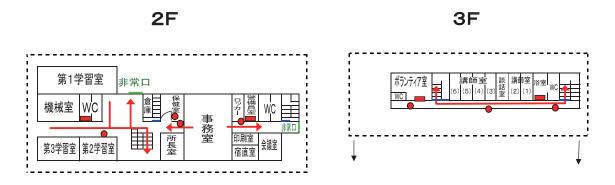
電話番号 0994-46-2222 (夜間0994-46-2502) 内線 241・245 (夜間400・401)

<医療機関の確認について>

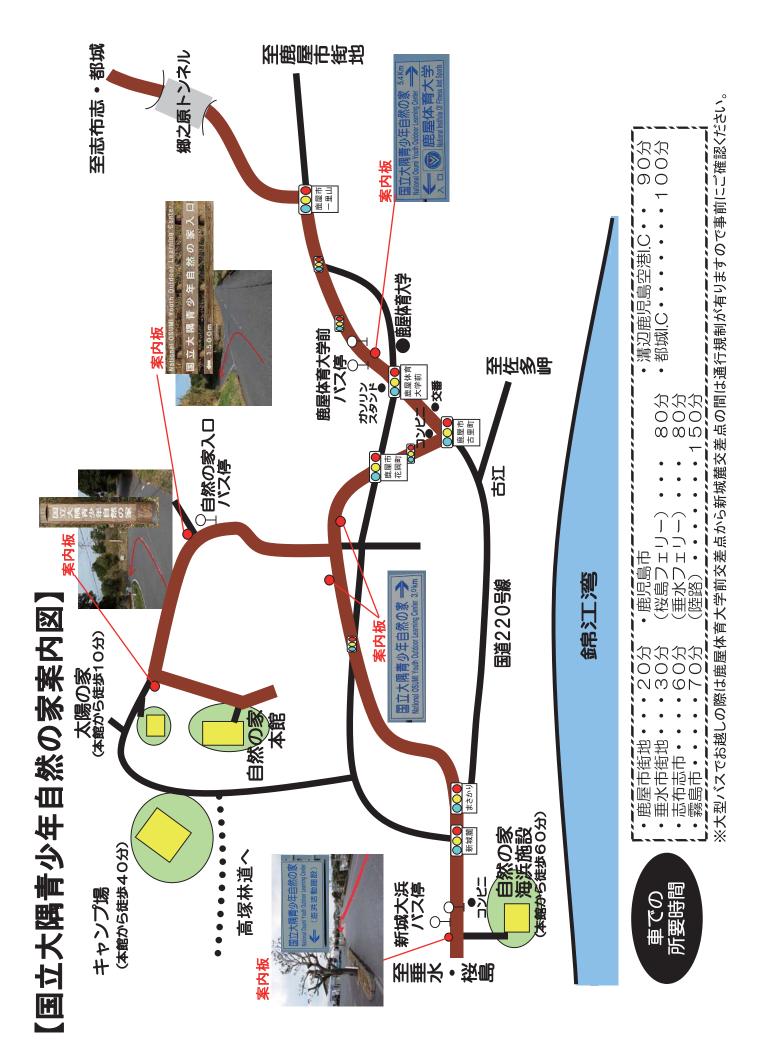
医療機関や休日当番医、夜間の救急センターの連絡先は事務室へお問い合わせください。













令和3年4月

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立大隅青少年自然の家

〒891-2396 鹿児島県鹿屋市花里町赤崩

TEL: 0994-46-2222 (代表)

FAX: 0994-46-2540

Mail: osumi-suisin@niye.go.jp